

2027

京都芸術大学  
学生募集要項

# 目次

---

02	目次
03	エントリー資格・出願資格
04	10学科24コース一覧
06	2027年度入試TOPICS
08	オープンキャンパス／入試対策プログラム
09	入試種別
10	総合型選抜「体験授業型」とは？
12	総合型選抜1期, 2期   体験授業型(エントリー方式)
14	総合型選抜1期, 2期   体験授業型 授業内容・評価ポイント・持参物
26	総合型選抜「探究プロセス型」とは？
28	総合型選抜1期, 2期   探究プロセス型(エントリー方式)
30	探究プロセス型(エントリー方式)   指定提出物の概要
32	総合型選抜3期   科目選択型
36	総合型選抜3期, 4期   テーマ選択型(オンライン)
38	テーマ選択型(オンライン)   指定提出物の詳細・規定
40	一般選抜
44	一般選抜   大学入学共通テスト利用型
46	エントリー・出願に必要な書類
48	エントリー・出願の手続きの流れ
52	入試共通の注意事項
53	Q&A よくある質問
55	試験会場
56	判定方法・合格発表・追加合格
57	入学手続
58	入学辞退・入学取消・その他入試
59	入学後に必要となる教材・機材
60	取得できる資格・住まいのご案内
61	卒業生の子女に対する修学支援/教育ローン/創作活動・奨励制度
62	国の奨学金制度(高等教育の修学支援新制度・貸与奨学金)
63	本学における高等教育の修学支援新制度(給付型)の取扱いについて
64	都道府県別志願者高等学校等一覧
66	教育目標(ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー/アドミッション・ポリシー)

# エントリー資格・出願資格

入学に際して外国籍で「留学」の在留資格を得ている（または得る予定の）方は、外国人留学生用の入学試験を受験してください。  
この募集要項ではなく「外国人留学生募集要項」を本学Webサイトよりダウンロードしてご覧ください。

2027年3月31日までに下記資格を満たすことができなかった場合、入学許可後であっても入学許可を取り消します。

**国籍** 次のいずれかに該当する者

- (1)日本国籍者
  - (2)日本国籍を含む重国籍者
  - (3)入学に際して「留学」以外の適切な在留資格を有する外国籍者
- ※(3)に該当する方は、別途書類の提出が必要です。詳細はP.47を参照してください。

**学歴** 2027年4月1日時点において、次のいずれかに該当する者

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
  - (2)特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
  - (3)高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した18歳以上の者
  - (4)外国において、正規の学校教育における12年目の課程を修了した者、  
または12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
  - (5)文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - (6)文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者
  - (7)外国の大学入学資格である国際バカロレア(IBDP)、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、  
国際Aレベル(2科目以上合格/E評価以上)、欧州バカロレア資格を保有する者
  - (8)国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
  - (9)上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者(文部科学省Webサイト「大学入学資格について」をご確認ください)
  - (10)本学において、相当年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた18歳以上の者(個別入学資格審査)
- ※「個別入学資格審査」についての詳細は、アドミッション・オフィスにお問い合わせください。

**二重学籍の禁止**

- (1)本学に入学を希望される場合、学校教育法に定める他の大学、短期大学、大学院、高等専門学校、高等学校の専攻科、及び外国の大学にすでに在籍中の者は、本学に同時に在籍することはできません。退学予定の者は、本学入学時に退学または在籍期間証明書、離籍証明書の提出が必要ですので、ご自身で出身校にご確認ください。
- (2)他大学等との二重学籍が判明した場合は、本学懲戒規程の対象となります。

**追加要件** 総合型選抜3,4期 テーマ選択型(オンライン)の以下テーマに出願する場合は、追加要件があります。

(1)「離島在住者対象型」

海上保安庁『海上保安の現況』において本土以外の島に設置されている高等学校を卒業または卒業見込みの者  
※広域通信制学校による本校所在地が離島の場合を除く。

(2)「海外帰国生徒型」日本国籍を有し(特別永住権を含む)以下いずれかに該当する者

- ・外国において正規の教育課程に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、  
2027年3月までに学校教育の12年目を修了または終了見込の者。ただし、本学入学時に帰国後2年以内の者
  - ・外国において正規の教育課程に基づく高等学校に2年以上継続して在学し、  
2027年3月までに日本の高等学校を卒業または卒業見込の者。ただし、本学入学時に帰国後2年以内の者
  - ・外国の教育課程に基づく高等学校に2年以上継続して在学し、国際バカロレア(IBDP)、アビトゥア、バカロレア、  
GCEAレベル、国際Aレベル(2科目以上合格/E評価以上)、欧州バカロレア資格のいずれかを保有する者。  
ただし、本学入学時に帰国後2年以内の者
- ※文部科学大臣が認定した在外教育施設に在学した場合、その期間は外国において学校教育を受けたとみなしません。

# 10 学科 24 コース 一覧

[募集人員] 合計 | 1110 名

## 美術工芸学科 [募集人員] 210 名

### 日本画コース

学べる分野 | 岩絵具表現 | 墨表現 | 箔表現 | デッサン・写生 | 古典絵画模写 | 表現のための技法・素材研究 | 日本画を通しての日本美術史

### 油画コース

学べる分野 | 油画 | 版画 | デッサン | テンペラ・フレスコ | ドローイング | デジタル表現 | 美術史・絵画史 | 鑑賞と読み解き | 展覧会運営 | WEBポर्टフォリオ作成

### 写真・映像コース

学べる分野 | 写真 | 映像 | 現代アート | 写真史・映像史

### 染織テキスタイルコース

学べる分野 | 染め | 織り | ファッションテキスタイル | インテリアテキスタイル | 伝統工芸 | テキスタイルアート | 現代美術 | 生活雑貨

### 総合造形コース

学べる分野 | 彫刻 | 陶芸 | 現代美術 | 3Dモデリング | デジタルファブリケーション

### アートプロデュースコース

学べる分野 | アートプロデュース | 企画構想 | アートマネージメント | コミュニティデザイン | 文化施設運営 | 美術史・美学・美術批評 | 文化政策

### 文化財保存修復・歴史遺産コース

学べる分野 | 文化財保存修復(民俗文化財・東洋書画・文化財科学)・歴史遺産学(フィールド調査・伝統文化・デジタル考古学・遺跡庭園学)

## キャラクターデザイン学科 [募集人員] 200 名

### キャラクターデザインコース

学べる分野 | キャラクターイラスト | アニメーション | ゲーム | CG | ストーリー | コンテンツプロデュース | UXデザイン | サウンド | メディアアート

### マンガコース

学べる分野 | ストーリーマンガ | デジタルコミック | コミックイラスト | 小説コミカライズ | マンガ編集 | マンガビジネス | マンガ研究

## 情報デザイン学科 [募集人員] 240 名

### ビジュアルデザインコース

学べる分野 | グラフィックデザイン | 広告・プロモーション | 商品・サービス企画 | ロゴ・ブランドデザイン | 雑誌・本のデザイン | Web・アプリ

### イラストレーションコース

学べる分野 | イラストレーション | グッズ・雑貨デザイン | 商品企画 | グラフィックアート | 展覧会企画 | カルチャー | セルフプロモーション

### ゲームクリエイションコース

学べる分野 | 企画 | ゲームプランニング | コミュニケーションデザイン | ゲームフィクション | ゲームデザイン | 3DCG | カルチャー

### 映像クリエイションコース

学べる分野 | 映像 | UI/UX | モーショングラフィックス | 3DCG | CM | MV | アニメーション | SNS・流行 | 動画企画・配信 | BGM

## プロダクトデザイン学科 [募集人員] 75名

### プロダクトデザインコース

学べる分野 | 文房具 | 日用品 | インテリアプロダクト | ファブリック | 家具 | 家電 | 玩具 | アプリ | パッケージ | CMF | UI/UXデザイン | サービスデザイン

### クロステックデザインコース

学べる分野 | 企画 | サービスデザイン | DX | IoT | テクノロジー | プログラミング | ネットワーク | マーケティング | ブランディング | ビジネス(経営・起業)

## 空間演出デザイン学科 [募集人員] 60名

### 空間デザインコース

学べる分野 | ソーシャルデザイン | 企画 | ディスプレイデザイン | インテリア | 地域デザイン | プロジェクトデザイン | ブランディング | 展示 | 生活プロダクト

### ファッションデザインコース

学べる分野 | ファッション | 企画 | ジュエリー | ソーシャルデザイン | ブランディング | 伝統文化デザイン | 地域デザイン | 雑貨デザイン | VMD | スタイリング

## 環境デザイン学科 [募集人員] 70名

### 建築・インテリア・環境デザインコース

学べる分野 | 建築 | 住宅 | まちづくり | インテリア | 家具 | ランドスケープ | 庭園

## 映画学科 [募集人員] 90名

### 映画製作コース

学べる分野 | プロデュース | 監督 | 脚本 | 撮影 | 照明 | 録音 | 映像美術 | 編集 | 配給・宣伝 | 批評・研究 | テレビドラマ | CM | MV | 動画配信 | CG合成

### 俳優コース

学べる分野 | 俳優 | 声優 | ボーカル | ダンス | アクション | 殺陣 | アナウンサー | ナレーター | SNS配信

## 舞台芸術学科 [募集人員] 90名

### 演技・演出コース

学べる分野 | 演技 | 演出 | ダンス | ミュージカル | 声優 | ボーカル | 殺陣 | 劇作 | 舞台プロデュース | 日本舞踊 | 舞台芸術論・舞台芸術史 | 作品研究

### 舞台デザインコース

学べる分野 | 舞台美術 | 照明 | 音響 | 舞台映像 | 舞台衣装 | 大道具 | 小道具 | 舞台監督 | 劇場管理 | 制作 | 舞台芸術論・舞台芸術史 | 作品研究

## 文芸表現学科 [募集人員] 45名

### クリエイティブ・ライティングコース

学べる分野 | 小説 | 戯曲・脚本 | 取材記事執筆・ノンフィクション | 編集 | 雑誌制作 | 評論 | 詩 | 短歌 | 俳句 | ゲームシナリオ | 広告・コピーライティング

## こども芸術学科 [募集人員] 30名

### こども芸術コース

学べる分野 | 幼児教育 | 保育 | あそびのデザイン | 子育て支援 | コミュニティデザイン | ワークショップ | 絵本 | おもちゃ | こども発達と心理 | 食育 | 福祉

# 2027年度入試 TOPICS

3年連続！

## 入学定員が増加

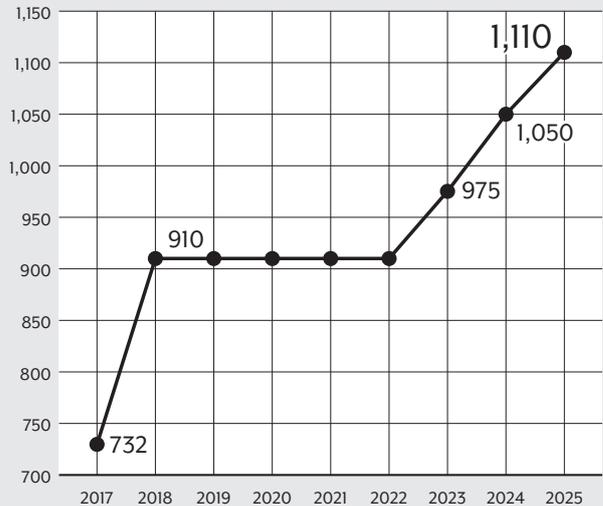
2022年度 ---- 910名

2023年度 ---- 975名

2024年度 ---- 1,050名

2025年度 ---- 1,110名

通学部入学定員数の推移



## 2026年度入試から 入試制度が大きく変わりました！

合格のチャンスが増える！

Point  
1

総合型選抜の募集人員が増加  
総合型選抜1期(9月)、2期(10月)  
において合格のチャンスが広がります。

Point  
2

総合型選抜は4種類の形式から選択可能  
体験授業形式や指定提出物の提出のみ、  
オンライン、基礎学力などから選べます。

Point  
3

他大学との併願が可能な入試が増加  
多くの入試が他大学との併願が可能に、  
受験選択の幅が広がりました。

Point  
4

入試対策はイベントやオンラインで！  
それぞれの入試に特化した入試対策を  
準備しています。詳細は右ページへ

※体験授業型はエントリー結果発表後、出願手続から専願となります

多様な総合型選抜から可能性を上げよう！

### 体験授業型

未経験者でもOK！  
1日の体験授業を  
通して取り組む入試

### 探究プロセス型

本学の探究プログラムや  
高校までの探究学習を通じて  
早期から準備をして  
臨める入試

### 科目選択型

基礎学力(国・英)・小論文  
またはデッサンから  
得意科目で受験できる入試

### テーマ選択型 (オンライン)

6種類のテーマから  
自分の得意を活かして、  
オンライン受験可能

体験授業型・探究プロセス型は同時エントリーが可能です。(1期・2期)

科目選択型・テーマ選択型(オンライン)は同時出願が可能です。(3期)

# 総合型選抜の募集人員が増加

総合型選抜

1期	体験授業型	探究プロセス型	-----	50% → 55%
2期	体験授業型	探究プロセス型	-----	10% → 15%
3期	科目選択型	テーマ選択型(オンライン)	---	10%
4期	テーマ選択型(オンライン)	-----		若干名



## 入試対策コンテンツが充実！

受験生応援サイト



入試には様々な受験方式がありますが、すべての入試に出願をサポートする説明会やオンラインのコンテンツがあります。進学について、少しでも疑問に感じることがあったら是非参加・閲覧してみてください。

**3-9月開催**  
**オープンキャンパス**

毎回開催している大学・入試説明会は必見です。体験授業オープンキャンパスでは各コースの体験授業型の対策が可能です。

**随時更新(Web)**  
**受験生応援サイト**

芸大進学を考えている方必見！入試関連のイベントや入試Q&Aなど、進学を考え始めたときから出願時まで長く使えるWebサイト。

**6-10月開催(オンライン)**  
**入試対策  
オンライン説明会**

入試のことを考え出した時期に、気軽に確認することができる説明会です。入試のポイントや準備について詳細を知ることができます。

**7月開催**  
**探究ワークショップ  
プログラム**

探究プロセス型の指定提出物である探究学習ワークシートを学科担当教員のレクチャーをもとに制作することができます。

**NEW!!**  
**5月開催(オンライン)**  
**探究学習ワークシート  
オンライン解説会**

探究プロセス型の指定提出物である探究学習ワークシートについて、「オンライン」で各学科の教員が取り組み方や評価ポイントなどを解説します。

**7月更新(オンライン)**  
**探究プロセス型  
提出動画制作・YouTube  
アップロード講座**

探究プロセス型の指定提出物について、どのように作成し、アップロードするのか詳細を説明します。

オープンキャンパス  
探究ワークショッププログラム への参加で

**総合型選抜1期・2期の  
検定料が  
20,000円免除!**

※2026年実施の入試が対象

- **総合型選抜1期・2期のエントリー費用は無料です。**  
体験授業型 探究プロセス型 の受験に必要なエントリー費用は無料。

- **検定料を20,000円減免**

総合型選抜1期・2期のエントリー結果発表で「出願可」通知を受け取り、入学の意思があり、出願する場合は、検定料35,000円が必要。2026年2月-9月実施のいずれかのオープンキャンパス・探究ワークショッププログラムに参加している場合は、検定料を20,000円減免。

検定料 35,000円 **20,000円免除** → **15,000円**

検定料減免対象イベント日程	オープンキャンパス	2/14(土)・15(日)、3/21(土)・22(日)、4/26(日)、5/17(日)、6/6(土)・7(日)、6/28(日)、7/25(土)・26(日)、8/22(土)・23(日)、9/26(土)
	探究ワークショッププログラム	7/19(日)・26(日)

# オープンキャンパス／入試対策プログラム

## コース選びに最適

## オープンキャンパス

相談&まなび体験ブースに参加して  
興味のあるコースを見つけよう！

[こんな人におすすめ]

- ・芸術大学への進学を迷っている
- ・やりたいことがまだ決まらない
- ・教員や在校生から話が聞きたい

3/21(土)・22(日)

7/25(土)・26(日)



## 総合型選抜

## 体験授業型の対策に最適

## 体験授業オープンキャンパス

1日最大2コースの授業を  
実際に体験してコースを深く知ろう！

[こんな人におすすめ]

- ・コースのことをもっと深く知りたい
- ・迷っているコースを比較検討したい
- ・体験授業型の受験対策がしたい

4/26(日)

6/6(土)・7(日)

8/22(土)・23(日)



体験授業型 1期 先行エントリー可能



## 総合型選抜 探究プロセス型の 対策はここから！

## 探究学習ワークシートオンライン解説会

NEW!!

各学科の教員が指定提出物の  
取り組み方や評価ポイントなどを  
オンラインで解説します。

[こんな人におすすめ]

- ・探究プロセス型に興味がある
- ・指定提出物の取り組み方を知りたい
- ・まずはオンラインで確認したい

5/10(日)・17(日)

※学科によって日程が異なります。  
詳細はP27をご覧ください

やってみる

アイデアを考えるときにまずすること

- 誰に伝えたいのか=ターゲットの設定
- なにを伝えたいのか=ねらい

※検定料 20,000円免除対象外

## 総合型選抜 探究プロセス型を 考えている人は必見！

## 探究ワークショッププログラム

探究プロセス型受験に必要な探究学習  
ワークシートを学科担当教員からの  
レクチャーをもとに作成できます。

[こんな人におすすめ]

- ・探究プロセス型に興味がある
- ・大学でのまなびをじっくり体験したい
- ・入試準備を早期に進めたい

7/19(日)・26(日)

※学科によって日程が異なります。  
詳細はP27をご覧ください



## 入試の中身を深く知る

## 入試対策オープンキャンパス

入試に関する  
不安や疑問を解消しよう！

[こんな人におすすめ]

- ・入試方式の違いやポイントが知りたい
- ・具体的な入試準備や対策を知りたい
- ・一人暮らしや学費について質問したい

5/17(日)

6/28(日)

9/26(土)



体験授業型 2期 エントリー可能



# 入試種別

体験授業型はエントリー結果発表後の出願手続き以降、専願となります。  
その他の入試はすべて他大学との併願が可能です。

エントリー登録・出願登録はすべての入試種別においてインターネット出願サイトからオンラインにて実施します。

## 総合型選抜 1期 募集人員 ----- 55%

入試種別	インターネットエントリー登録期間	試験日	エントリー結果発表	出願手続	入学手続締切日
体験授業型	9/1(火) ~ 9/4(金) 17:00	A日程 9/11(金) B日程 9/12(土) C日程 9/13(日) 予備日 9/14(月)	9/25(金)	9/26(土) ~ 10/2(金)	一次手続締切 11/10(火)
探究プロセス型		探究学習ワークシートと動画(5分以内)の提出のみによる入試方式です。			二次手続締切 12/3(木)

## 総合型選抜 2期 募集人員 ----- 15%

入試種別	インターネットエントリー登録期間	試験日	エントリー結果発表	出願手続	入学手続締切日
体験授業型	9/24(木) ~ 10/1(木)	A日程 10/10(土) B日程 10/11(日) 予備日 10/12(月・祝)	10/16(金)	10/17(土) ~ 10/23(金)	一次手続締切 11/10(火)
探究プロセス型		探究学習ワークシートと動画(5分以内)の提出のみによる入試方式です。			二次手続締切 12/3(木)

## 総合型選抜 3期 募集人員 ----- 10%

入試種別	インターネット出願期間	出願書類提出期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続締切日
科目選択型	10/28(水) ~ 11/3(火・祝)	10/28(水) ~ 11/4(水)	11/20(金)	12/2(水)	一次手続締切 12/14(月)
テーマ選択型(オンライン)			11/21(土)		二次手続締切 2027/1/7(木)

## 総合型選抜 4期 募集人員 ----- 若干名

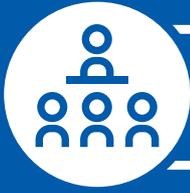
入試種別	インターネット出願期間	出願書類提出期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続締切日
テーマ選択型(オンライン)	12/21(月) ~ 2027/1/5(火)	12/21(月) ~ 2027/1/6(水)	2027/1/27(水)	2027/2/5(金)	2027/2/17(水) 一括納入のみ

## 一般選抜 募集人員 ----- 一般選抜 10% 大学入学共通テスト利用型 1期 5% 2期 若干名

入試種別	インターネット出願期間	出願書類提出期間(消印有効*)	試験日	合格発表	入学手続締切日
一般選抜	12/21(月) ~ 2027/1/5(火)	12/21(月) ~ 2027/1/6(水)	2027/1/28(木)	2027/2/5(金)	2027/2/17(水) 一括納入のみ
大学入学共通テスト利用型 1期	2027 1/25(月)~1/31(日)	2027 1/25(月)~2/1(月)	2027 1/16(土), 17(日) 本学独自試験なし	2027/2/15(月)	2027/2/24(水) 一括納入のみ
大学入学共通テスト利用型 2期	2027 2/18(木)~2/26(金)	2027 2/18(木)~2/27(土) 必着	2027 1/16(土), 17(日) 本学独自試験なし	2027/3/10(水)	2027/3/17(水) 一括納入のみ

※大学入学共通テスト利用型2期の出願書類提出期日のみ最終日必着。

アート・デザインを専門的に勉強した経験がない、  
今の自分の実力に自信がない、そんな方にこそ受験してほしい入試



## 総合型選抜 体験授業型

体験授業型って

### どんな入試？

- あなたの熱意や挑戦する姿勢を評価

大学生になったつもりで授業を受ける入試です。  
コースの特色や課題のねらいを掴んで、あなたの熱意や挑戦する姿勢を表現してください。

- 受験生に最も選ばれている入試

入学者の内、半数以上が体験授業型で入学しています。

- 未経験でもOK

入試ではありますが、行われるのは体験授業です。  
先生のアドバイスを活かしながら課題に取り組むことができるため、未経験でも挑戦できます。

- 受験後に進学するコースを選べる

複数コースで出願可となった場合、進学するコースは受験(体験授業)後に選ぶことができます。授業の印象などを考慮して進学するコースを決めることができるため、進学コースのミスマッチを防ぐことができます。



入試の体験談や受験に関するQ&Aは「めざせ芸術大学! 受験生応援サイト」にて公開しています。

※一部の限定コンテンツの閲覧にはメンバー登録が必要です。



自分にはセンスがない、大学の学びが自分に合うか分からない、そんな不安を抱えていませんか？  
京都芸術大学には入学後の学びをイメージできる“体験授業を受ける”入試方式があります。

試験日(体験授業を受講)

1期

9/11(金)・12(土)・13(日)

2期

10/10(土)・11(日)

## 体験授業型の対策

“体験授業オープンキャンパス”で模擬体験をすることがおすすめです。

### ● 日程

4/26(日)

6/6(土)・7(日)

8/22(土)・23(日)

体験授業オープンキャンパスは事前予約制(定員制)となります。予約方法など詳細はオープンキャンパス特設サイトをご確認ください。



### 全コースがそれぞれ体験授業を開講

経験がなくても、先生たちが丁寧に指導しますので安心してご参加ください。コースの学びを体験できるのはもちろん、『体験授業型』の模擬体験としても活用できる内容です。

### 何度も受講することが対策につながる

体験授業は、入試までに段階を踏んで実施されるので何度も受講することが対策に直結します。5日間あるので、多くのコースを比較検討することもできます。

## Voice

### 体験授業型を受けた先輩たちの体験談

先生が  
親身に寄り添ってくれた！

「体験授業型」の入試は、堅苦しい雰囲気ではありませんでした。「どんな受験生に会えるかな？」と、先生方も楽しみにされている様子が印象的でした。苦手な課題で最初は不安でしたが、作品をより良くするために先生と一緒に試行錯誤していただき、最後は不安も忘れて楽しく描き切ることができました！

(情報デザイン学科 入学)

高校での経験を  
入試に活かしました

「まずは高校生活を大切にすること」。入試対策講座でいただいたこの言葉を胸に、日々の授業や何気ない日常を意識して過ごすようになりました。試験当日は背伸びをせず、“ありのままの自分”を見ってもらうことを意識。これまで読んできた本や授業での学びが、しっかりと試験に生きてると実感でき、自分らしく取り組むことができました！

(こども芸術学科 入学)

オープンキャンパスを  
フル活用！

何度もワークショップに参加し、先生からたくさんアドバイスをいただきました。試験本番は、その時の講評をしっかり意識して制作に挑戦！また「時間内に作品を完成させる」という課題をクリアするため、事前に公開されている授業内容を読み込み、何度もシミュレーションを重ねたことで、自信を持って当日を迎えられました。

(文芸表現学科 入学)

# 体験授業型 (エントリー方式)

## 入試のポイント

- ・エントリー(体験授業の受講)無料。
- ・出願手続時の検定料について、  
2026年2月～9月のオープンキャンパス(探究ワークショッププログラム含む)に参加した方は、2万円減免。
- ・志望するコースの授業を1日受講。複数コースの授業を受けて進学先を決めることができます。
- ・探究プロセス型との同時エントリーが可能です。

### 1期

### 2期

1

#### インターネットエントリー登録

9月1日(火)～4日(金) 17:00

※8月22日(土)・23日(日)の  
オープンキャンパスで先行エントリーできます。  
※最終日は17:00まで登録可

9月24日(木)～10月1日(木)

※9月26日(土)のオープンキャンパスでエントリーできます。  
※最終日は23:59まで登録可

2

#### 試験日(体験授業を受講)

A日程 |

9月11日(金)

B日程 |

9月12日(土)

C日程 |

9月13日(日)

予備日 |

9月14日(月)

試験時間 | 各日9:30-16:30

※自然災害等の事情でA-C日程の入試が実施できない場合、  
予備日での入試を実施します。

A日程 |

10月10日(土)

B日程 |

10月11日(日)

予備日 |

10月12日(月・祝)

試験時間 | 各日9:30-16:30

※自然災害等の事情でA-B日程の入試が実施できない場合、  
予備日での入試を実施します。

3

#### エントリー結果発表

9月25日(金)

インターネットエントリーサイトで発表

※10:00に公表

(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

10月16日(金)

インターネットエントリーサイトで発表

※10:00に公表

(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

4

#### 出願手続

9月26日(土)～10月2日(金)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

10月17日(土)～23日(金)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

5

#### 合格通知郵送

11月2日(月) 通知投函 ※Web発表なし

6

#### 入学手続

第一次手続締切日 |

11月10日(火)

第二次手続締切日 |

12月3日(木)

7

#### 0年生プログラム(必修)

第1回 登学日 |

12月6日(日)

第2回 登学日 |

2027年2月6日(土)～14日(日)

※第2回登学日については、  
コースごとにいずれか1日を指定

会場

京都

評価の  
ポイント

P14-25に記載

コース  
併願

1期 最大3コース ※ 2期 最大2コース ※

同一コースで複数日程エントリーすることや、1日で複数コースをエントリーすることはできません。  
※情報デザイン学科は、4コース共通で体験授業を行います。  
情報デザイン学科内でのコース併願を希望する場合は、1日の授業で最大4コースまで併願可能です。  
そのため、情報デザイン学科と他学科を受験する場合は、1期は最大6コース、2期は最大5コースの併願が可能です。  
※複数コースを併願する場合、志望順位を決めてエントリーを行います。  
出願時に出願手続(進学)するコースは、体験授業の印象などを考慮して決めることが可能です。

## 1 インターネットエントリー登録

手続 インターネット	調査書 不要	検定料 エントリー無料
---------------	-----------	----------------

### ① コース・日程を選ぶ

1日程につき1コースの体験授業(情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を実施)となります。日程は自分で選択でき、1コースからエントリーできます。※本ページ上部「コース併願」欄を参照してください。

### ② エントリー

証明写真をデータで用意し、フォームよりエントリーしてください。詳細はP48  
※締め切り間際はアクセスが集中しますので余裕を持って登録してください。エントリー期間終了後、エントリー内容の変更はできません。

### ③ 受験票をダウンロード

エントリー時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。詳細はP51  
※試験前日になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

## 2 試験日(体験授業を受講)

試験時間 | 各日9:30~16:30

試験当日の注意事項が記載されています。詳細はP52

自然災害等の事情で通常日程の入試が実施できない場合は、予備日に試験を実施します。

各コースの体験授業内容、評価ポイント、持参物はP14-25

## 3 エントリー結果発表(結果通知の郵送はありません)

### 「出願可」の場合

入学の意思がある方は、4の出願手続に進んでください。複数コースで「出願可」の場合は、体験授業の印象などを考慮し、出願手続(進学)するコースを決めてください。入学の意思がない場合は出願手続をしなくても、以降の入試に影響はありません。

### 「出願不可」の場合

今回の結果に関して、以降の入試に影響はありません。1期の場合は、「総合型選抜2期」以降、2期の場合は「総合型選抜3期」以降の入試にチャレンジしてください。

## 4 出願手続 ※出願手続より専願となります

手続 郵送または 窓口持参	調査書 必要	検定料 35,000円または15,000円
------------------	-----------	--------------------------

インターネット出願サイト上で、出願書類をダウンロードし、郵送または窓口にて提出してください。

出願手続後の辞退は受け付けません。これ以降、別途試験はありません。出願に必要な書類 P46

※出願手続要項、出願書類等については 3 のエントリー結果発表時に本学Webサイトにてお知らせします。

※2026年2月-9月実施のオープンキャンパス・探究ワークショッププログラムに参加した場合は検定料15,000円(詳細はP07)

## 5 合格通知郵送

出願手続を完了した方に合格通知と入学手続書類を送付します。

## 6 入学手続

締切日までに入学手続納金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP57

## 7 0年生プログラム(必修)

体験授業型で合格された方は、大学での創作・研究に向かうための、指定の登学日に大学での授業に参加するほか、大学での学修に必要な基礎を養うための課題に取り組みます。入学後にどのような授業が始まっていくのか期待を膨らませ、また入学までに何を意識して、何に取り組むべきかを授業の中で感じ取ってください。

※0年生プログラムへの取り組みが適切に行われない場合は、改善指導をします。指導をした上でも改善が見られない場合は、入学許可を取り消す場合があります。  
※0年生プログラムの内容は変更となる場合があります。

# 体験授業型 (エントリー方式)

## 授業内容・評価ポイント・持参物

### 美術工芸学科 日本画コース

#### 1期 モチーフを通して読み解くデッサンをしよう

モチーフを組み合わせ、自身の考えを表現しよう！本授業では、大学が用意した数種類のモチーフから、自分の考えに即したモチーフを任意に選び描きます。出されたモチーフから何が重要なかを自分なりに考察し、答えを導き出しましょう！難しく考える必要はありません。誰もが日常の中で、様々な経験をしています。これまでの生活の中から答えを見つけ出して、デッサンを通じて表現してみましょう。

##### 評価ポイント

- 1) 画面の構成力
- 2) モチーフの表現力
- 3) 作品で自分の考えを伝える力

##### 体験授業と合わせて実施する選考

教員と対面で面談をし、志望動機や作品の意図を述べてもらいます。また、授業内での対話の中でもその考え方をみていきます。

##### 評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に述べるができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べるができるか
- 3) 向上心と探究心があるか
- 4) 体系的に物事を考える力があるか

#### 2期 色彩で自分の情景を描こう！

情景とは「人の心を動かす風景や場面」のことです。色は、人の心を動かす不思議な力を持っています。そんな様々な色を使って、モチーフを情景的に表現しよう！本授業では、鉛筆だけではなく、パステルやコンテ、水彩絵具、色鉛筆を自由に使ってモチーフを描きます。下書きをせずに色を使って絵を描き始めても構いません。自分の好きな色について考察し、モチーフと画面に向かい合ってみましょう。

##### 評価ポイント

- 1) 画面の構成力
- 2) モチーフの表現力
- 3) 作品で自分の考えを伝える力
- 4) 色彩表現が豊かであるか

##### 体験授業と合わせて実施する選考

教員と対面で面談をし、志望動機や作品の意図を述べてもらいます。また、授業内での対話の中でもその考え方をみていきます。

##### 評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に述べるができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べるができるか
- 3) 向上心と探究心があるか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
デッサン用具一式(例:鉛筆[6H-6B]、カッターナイフ、ねり消しなど)

**服装** 汚れてもよい服装、動きやすい服装

※土足厳禁の室内で試験を行うので、必要な場合は室内靴持参のこと

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
彩色道具一式(パステル、コンテ、水彩絵具、色鉛筆など)、筆洗、布巾など、自身の制作に必要な画材  
※こちらでも取り揃えていますが普段使いの画材があればお持ちください

**服装** 汚れてもよい服装、動きやすい服装

※土足厳禁の室内で試験を行うので、必要な場合は室内靴持参のこと

美術工芸学科 油画コース

1期 挑戦したい描画材で自画像を描こう

自画像は多くの画家が取り組んできたモチーフです。鏡に映った自分と向き合い、改めて観察し、感じたことをどのようにすれば相手に伝えられるのか。下絵で構図を検討した後、油彩、アクリル、デッサン(鉛筆や木炭)から自分の挑戦したい描画材を選択して描きます。制作ポイントも授業で伝えますので、経験が浅くても心配ありません。講評会では、今後の課題を考えるきっかけを得ることもできます。まずは失敗を恐れずに描いてみましょう。

評価ポイント

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫ができているか
- 3) 主体的に制作に取り組めているか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

体験授業と合わせて実施する選考

制作中の作品を持ち寄りグループで面談を行います。

評価ポイント

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち主体的に考えることができているか

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
 油彩の場合 | 油彩用具一式  
 アクリルの場合 | アクリル用具一式  
 鉛筆デッサン・木炭デッサンの場合 | デッサン用具一式(鉛筆または木炭(併用可)、練り消しゴムなど)

以下の用具は大学で準備します。  
 油彩・アクリル | キャンバス  
 鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ  
 木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ  
 ※エントリー時に支持体を選択してください。□キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

服装 汚れてもよい服装

2期 挑戦したい描画材で静物を描こう

静物をモチーフに、観察しながら感じたこと・気付いたことを表現します。構図とかたち、トーンのバランスを探りながら気付きや感動を絵にしてみましょう。油彩、アクリル、デッサン(鉛筆や木炭)から挑戦したい描画材を選択して描きます。トリミングや制作のポイントも授業で伝えますので、経験が浅くても心配ありません。講評会では、みなさん全員の表現の工夫や今後の課題を共有します。絵を描くこと、学ぶことの楽しさを体験しましょう。

評価ポイント

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫ができているか
- 3) 主体的に制作に取り組めているか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

体験授業と合わせて実施する選考

制作中の作品を持ち寄りグループで面談を行います。

評価ポイント

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち主体的に考えることができているか

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
 油彩の場合 | 油彩用具一式  
 アクリルの場合 | アクリル用具一式  
 鉛筆デッサン・木炭デッサンの場合 | デッサン用具一式(鉛筆または木炭(併用可)、練り消しゴムなど)

以下の用具は大学で準備します。  
 油彩・アクリル | キャンバス  
 鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ  
 木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ  
 ※エントリー時に支持体を選択してください。 □キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

服装 汚れてもよい服装

美術工芸学科 写真・映像コース

1期 写真集制作  
- 編集による表現について考える

写真と映像表現に共通するのは、バラバラのイメージ同士が連なって関係する姿です。写真を1枚で見るのと複数の連なりで見るとは鑑賞者が受け取る印象が大きく異なります。普段どのように写真や映像を見ているのかを考えながら、イメージを連ねるグループワークを行い、受験生同士が対話を重ね、イメージの組み合わせの中で起こる意味や形の変化について考えます。最終的には一人ずつ与えられた写真を編集し写真集にまとめる制作を行い、1日の中での気づきを文章にすることを通して、今後の制作に繋がる力を養います。

評価ポイント

- 1) 写真集という形式のなかで、複数のイメージについて考えながら写真を構成することができる
- 2) 他者と協働し、自分以外の視点について気づくことができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

体験授業と合わせて実施する選考

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

評価ポイント

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対する意欲

2期 コラージュ  
- 切断と接合について考える

私達は日々、写真や映像表現に接しています。何気なく接しているそれらのイメージは、場面の切り取りと繋がりによって表現されていることがほとんどです。この授業では個々がコラージュ制作を行った後、グループに分かれて成果物を前に対話を重ねます。コラージュによるイメージの切断と接合がどのように起こり、写されたモチーフの意味や形の印象がどのように変化していくのか、他者とともに考え、自分以外の視点についても深く考える機会とします。最終的には1日の中での気づきを文章にし、今後の制作に繋がる力を養います。

評価ポイント

- 1) 複数のイメージを組み合わせて、新たな造形や意味を作り出すことができる
- 2) 他者と協働し、自分以外の視点について気づくことができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

体験授業と合わせて実施する選考

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

評価ポイント

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対する意欲

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、はさみ、カッター、直線定規(30cm以内)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、はさみ、カッター、直線定規(30cm以内)

体験授業内容

持参物・服装

体験授業内容

持参物

美術工芸学科 染織テキスタイルコース

1期 染織技法とテキスタイルデザイン①  
一型友禪による文様構成一

型友禪には、文様の配置や重なりで画面を構成する「テキスタイルデザイン」の視点が備わっています。型紙の反復が生むリズムや色彩の強弱は、まさに布の上で文様を組み立てるデザインのプロセスそのものです。本授業ではプロの道具を用い、文様が浮かび上がる染色の醍醐味を体験します。素材や歴史をデザインの視点で紐解く導入講義も実施します。技法の論理を学び、入学後のクリエイティブな日常をイメージしましょう。

評価ポイント

- 1) 作業全体の工程や技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

体験授業と合わせて実施する選考

教員との面談を通して制作や自身について対話をします。

評価ポイント

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

2期 染織技法とテキスタイルデザイン②  
一糸素材によるタペストリー一

羊毛や綿などの素材に向き合い、糸の質感や立体感から構成を探究することは、テキスタイルデザインの重要なプロセスです。本授業では専門道具「ハンドフックマシン」で糸を打ち込み、文様を組み立てることで、平面が豊かな表情に変わる面白さを体験しましょう。また、タペストリーの歴史を紐解く講義も実施します。技法と表現の繋がりを学び、素材との対話から形を模索するプロセスを通じ、入学後のクリエイティブな日常を鮮明にイメージしましょう。

評価ポイント

- 1) 作業全体の工程や技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

体験授業と合わせて実施する選考

教員との面談を通して制作や自身について対話をします。

評価ポイント

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
2B以上の鉛筆、30cm程度の直線定規

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装  
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
2B以上の鉛筆、ハサミ、色鉛筆、30cm程度の直線定規

服装 動きやすい服装

美術工芸学科 総合造形コース

1期 あなたのイメージしたストーリーから  
オブジェクトを制作しよう！

この授業では、与えられたテーマからイメージを拡げ、粘土を主とした素材で作品制作を行います。あなたが想像する作品の世界観、背景など、思慮を深く張り巡らせ、素材の特性を活かし創造してみましょう。また、作品に込めた想いを他者へ伝えるためには、展示方法やプレゼンテーションにも工夫が必要です。発想、構想、イメージの具現化、他者に伝えるまでを実践的に体験しながら学びます。

評価ポイント

- 1) 自身の考えのもとに前向きに取り組んでいるか
- 2) 視点や表現に工夫ができてきているか
- 3) 制作物を他者に伝えようとする姿勢があるか

体験授業と合わせて実施する選考

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができてきているか
- 3) 大学での学びに対して積極的な姿勢を持っているか

2期 自分の顔を知ろう！  
彫塑によるレリーフ制作

自分の顔ってどんな顔？見ているようで見ていない自分の顔を、レリーフ(半立体)で制作します。まずは写真や鏡に映った姿から観察し、平面だけでは理解できない特徴を知るために、自らの手で何度も自分の顔を触ってみます。写真や鏡からだけでは感じることのできない凸凹を粘土で再現してみましょう。顔の基本的な造形要素を学びながら、客観的な目線で制作に挑戦してみてください。きっと今まで気付かなかったことが発見できます。

評価ポイント

- 1) 授業内容を正しく理解し実行することができるか
- 2) 観察をもとに積極的に制作に取り組んでいるか
- 3) 自身の考えをもとにディテールや粘土の肉付けがされているか

体験授業と合わせて実施する選考

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができてきているか
- 3) 大学での学びに対して積極的な姿勢を持っているか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
ノート、粘土ペラー式、ペンチ、手拭きタオル

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装、  
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、ノート、  
粘土ペラー式、デッサン用筆記具(鉛筆各種 H-3B 程度)、手拭きタオル

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装、  
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

美術工芸学科 アートプロデュースコース

1期 はじめてのアートプロデュース①  
かけあわせて展覧会をつくろう

この授業では、アートプロデュースの手法を学んだ上で、受験生自身が小規模な展覧会を企画・実施します。題材を多角的に観察・分析し、他の受験生との協働や複数の要素を意図的に「かけあわせる」ことで、新しい視点を持つ企画を立案します。そのコンセプトを展覧会として具体化し、他者や社会に与える価値を他の人たちに伝えることで、日常的なものが工夫による「かけあわせ」で人々の関心や共感を呼ぶ「アートの力」を体得することを目指します。

評価ポイント

- 1) 探究力：課題を様々な角度で捉え、論理的に考えられる
- 2) 想像力：他者の考えや社会で起きていることを自身の考えと接続できる
- 3) 創造力：思考やアイデアを具体的に形にすることで的確に他者に伝えられる

体験授業と合わせて実施する選考

授業内容をふりかえる個人レポートと、大学における主体的な学びの意欲を確かめる面談を実施します。

評価ポイント

- 1) アートプロデュースに対する意欲を持っているか
- 2) 授業内容の意義や興味関心を言葉で説明できているか
- 3) 大学での学びに主体的であるか

2期 はじめのアートプロデュース②  
小さな展覧会を企画してみよう

この授業では、アートプロデュースの考え方を学び、教室という身近な空間で小規模な展覧会を企画・実施します。題材を多角的に観察し、受験生同士の協働を通じて企画を立案、それを展覧会として具体化します。教室という日常的な空間を、工夫と技術によって新たな展示会場へと変え、他の人たちに案内・意図を伝えることで、そこに新たな意味や価値を見出します。工夫と技術によって人々の関心や共感を生み出す「アートの力」を身につけてください。

評価ポイント

- 1) 探究力：課題を様々な角度で捉え、論理的に考えられる
- 2) 想像力：他者の考えや社会で起きていることを自身の考えと接続できる
- 3) 創造力：思考やアイデアを具体的に形にすることで的確に他者に伝えられる

体験授業と合わせて実施する選考

授業内容をふりかえる個人レポートと、大学における主体的な学びの意欲を確かめる面談を実施します。

評価ポイント

- 1) アートプロデュースに対する意欲を持っているか
- 2) 授業内容の意義や興味関心を言葉で説明できているか
- 3) 大学での学びに主体的であるか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

美術工芸学科 文化財保存修復・歴史遺産コース

1期 京都の歴史・芸術に触れ、  
文化財保存修復の意義を考える

文化財には、それらが作られた時代の文化が反映されています。物言わぬ文化財から、私たちはいかにして歴史文化を読み取ることができるでしょうか？まずミニ講義において、先人が残してくれた日記や手紙、屏風や掛け軸のほか、石造物や建造物など文化財の種類や特徴について学びます。次に実際に寺院を訪れてさまざまな文化財を観察し(フィールドワーク)、これらがもつ語る歴史文化や文化財の劣化状況について読み解いていきます。そして読み解きから判明した文化財保存修復の意義について、グループに分かれてディスカッションを行います。

※学外へのフィールドワークを行います。各自、体調管理(十分な睡眠・当日の朝食摂取等)を徹底したうえで、熱中症対策を十分に行い受講をお願いします。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の要点を的確に理解することができるか(理解力)
- 2) 歴史資料に興味を持ち、そこから情報を得ることができるか(行動力)
- 3) グループワークにおいて、積極的に発言するとともに、他者の意見を傾聴し理解することができるか(コミュニケーション力)

体験授業と合わせて実施する選考

授業内容をふりかえる個人レポートと、大学における主体的な学びの意欲を確かめる面談(グループまたは個別)を実施します。

評価ポイント

- 1) 歴史遺産の調査・保存修復・活用に対する意欲を持っているか(探究力)
- 2) 授業内容の意義や興味関心を日本語による文章で的確に表現することができるか(論理的思考・文章表現力)
- 3) 大学での学びに主体的であるか(継続力)

2期 文化財が語る、京都の歴史文化を探る

千年の都と称される京都には数多くの文化財があります。本授業では、まずミニ講義を通して京都の歴史・芸術文化の特徴を学びます。次に実際に歴史的建造物を訪れてその意匠や技術などを観察し、感じ考えたことを記録します(フィールドワーク)。さらに、その歴史文化を後世に伝えるために必要なことは何かについて、グループに分かれてディスカッションを行います。

※学外へのフィールドワークを行います。各自、体調管理(十分な睡眠・当日の朝食摂取等)を徹底したうえで、熱中症対策を十分に行い受講をお願いします。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の要点を的確に理解することができるか(理解力)
- 2) フィールドワークにおいて、積極的に鑑賞・観察を行うことができるか(行動力)
- 3) グループワークにおいて、積極的に発言するとともに、他者の意見を傾聴し理解することができるか(コミュニケーション力)

体験授業と合わせて実施する選考

授業内容をふりかえる個人レポートと、大学における主体的な学びの意欲を確かめる面談(グループまたは個別)を実施します。

評価ポイント

- 1) 歴史遺産の調査・保存修復・活用に対する意欲を持っているか(探究力)
- 2) 授業内容の意義や興味関心を日本語による文章で的確に表現することができるか(論理的思考・文章表現力)
- 3) 大学での学びに主体的であるか(継続力)

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、熱中症対策のための帽子や日傘、タオル、飲料水、冷却グッズ(ハンディファンやクールリング)

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、熱中症対策のための帽子や日傘、タオル、飲料水、冷却グッズ(ハンディファンやクールリング)

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

キャラクターデザイン 学科 キャラクターデザインコース

1期 世界を創ろう！  
そこに息づくキャラクターをデザインしよう！

生きているキャラクターとは一体何なのでしょう？私たちと同じようにキャラクターも喜怒哀楽さまざまな感情や葛藤を通して過ごしています。本授業では、与えられたキーワードから自分自身を振り返り、教員からのアドバイスやグループワークを通してテーマを深めます。そこで創られた世界の中で、自らの挑戦を通して成長し、躍動するキャラクターをデザインしましょう！

！ 評価ポイント

自分だけのテーマを掘り下げる思考力、キャラクターデザインとしてビジュアル化する発想力と表現力を評価します。  
また対話を通して、社会の様々なことに興味・関心を抱き自発的に思考する姿勢を評価します。

体験授業と合わせて実施する選考

テーマを掘り下げる思考の過程をテキスト(ワークシート1枚)でまとめ、そこからキャラクター世界のビジュアルを作成します(A4画用紙1枚)。

！ 評価ポイント

- 1) 課題に対し、独自の視点で捉え、論理的に思考できているか
- 2) テーマを的確に伝えるべきキャラクターが描かれているか
- 3) 構図や色彩など、絵として伝わる表現になっているか

2期 日常生活を観察して、  
オリジナルキャラクターを生み出そう！

何気ない生活の中にはキャラクターをデザインするための無数のアイデアが隠れています。本授業では、与えられたキーワードから身の回りの生活を注意深く観察し、教員からのアドバイスやグループワークを通して独自の世界観を養います。こんなキャラクターが側にいたらいいな！こんなことができたらもっと生活が楽しくなるだろうな！あなたの自由な発想をキャラクターと創造世界に表現できる楽しさを体感しましょう！

！ 評価ポイント

自分だけのテーマを掘り下げる思考力、キャラクターデザインとしてビジュアル化する発想力と表現力を評価します。  
また対話を通して、他者の考えを取り入れ、その上で自分の考えを他者に伝える姿勢を評価します。

体験授業と合わせて実施する選考

テーマを掘り下げる思考の過程をテキスト(ワークシート1枚)でまとめ、そこからキャラクター世界のビジュアルを作成します(A4画用紙1枚)。

！ 評価ポイント

- 1) 課題に対し、独自の視点で捉えることができているか
- 2) 自分の考えを他者に伝えることができるか
- 3) 構図や色彩など、絵として伝わる表現になっているか

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
着色道具一式(画材は自由)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
着色道具一式(画材は自由)

キャラクターデザイン 学科 マンガコース

1期 マンガなら描けるキミだけの世界！  
感動した瞬間から物語を創ろう

日々を振り返れば感情が動いた瞬間を見つけられるはずです。それってすごく価値があるものだと思いますか？プロのマンガ家である教員の指導のもと、みなさんの「感情」からグループワークを通して、オリジナルの物語を考え、その中のワンシーンをマンガで表現してください。企画構成・プロットから、コマ割り・作画など本格的なマンガ制作の工程を体験してみましょう！

！ 評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのか、グループワークでの意見を上手に取り入れてアイデアを生み出せているかなど、みなさんの好奇心や成長への意欲を重視しています。

体験授業と合わせて実施する選考

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作。  
物語のワンシーンをマンガで表現してください。

！ 評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくり出しているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵が描かれているか

2期 いつでもどこでもできる！  
毎日が楽しくなるネタ集めの実践法

通学途中や休日の街中など、マンガのネタとなるものは至るところに溢れています。観察の方法を覚えることで、見える世界が変わります。レクチャーを受けた後、マンガのネタを集めるために学内を散策し、スケッチを行います。そこで見たことや感じたことをグループで共有し、得られた気づきをマンガもしくはイラストで表現してください。独創的な発想も、まずは観察から。マンガのネタを掴む極意を会得しましょう！

！ 評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのかや、グループワークでの意見を上手に取り入れてアイデアを生み出せているかなど、みなさんの好奇心や成長への意欲を重視しています。

体験授業と合わせて実施する選考

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作。  
物語のワンシーンをマンガで表現してください。

！ 評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくり出しているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵が描かれているか

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
定規、腕時計  
※上記以外の使用可能用具：国語辞典、通信機能のない電子辞書  
※使用不可の用具：スクリーントーン、ペン、カメラ、携帯電話・スマートフォン

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
定規、腕時計  
※上記以外の使用可能用具：国語辞典、通信機能のない電子辞書  
※使用不可の用具：スクリーントーン、ペン、カメラ、携帯電話・スマートフォン

情報デザイン学科

- ビジュアルデザインコース
- イラストレーションコース
- ゲームクリエイションコース
- 映像クリエイションコース

※情報デザイン学科は、4コース共通で体験授業を行います。情報デザイン学科内でのコース併願を希望する場合は、1日の授業で最大4コースまで併願可能です。

1期 人が集まりたくなる企画・デザイン

身近にある公園は、遊ぶ場所としてだけでなく、年齢や目的に応じてさまざまな使い方ができる空間です。この授業では、公園の広さや自然、設備を活かし、人が集まりたくなる新しい企画やデザインを考えます。イベント、体験、サービス、グラフィックなど、表現方法は自由です。「今あまり使われていない理由」に目を向けながら、公園の新しい魅力を引き出すアイデアを考えてみましょう。

評価ポイント

次の事項を含め総合的に評価します。

- 1) 授業を受ける姿勢  
意欲的かつ真摯に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができているか
- 2) 発想・構想力  
柔軟な発想力と論理的な思考力でアイデアを展開できているか
- 3) 理解力  
課題内容を理解した上で、企画やデザインのテーマやストーリーを見出すことができているか

体験授業と合わせて実施する選考

絵や図、文章でプレゼンテーションする企画・デザインのワークシートと自己PRシートに取り組んでもらいます。

評価ポイント

次の事項を含め総合的に評価します。

- 1) 企画  
流行・社会の動きに興味を持ち、独創的な着眼点でアイデアを企画に展開できているか
- 2) 構想  
企画や思考を具体的かつ論理的に構成させる力があるか
- 3) 表現  
視覚化や文章化により、わかりやすく魅力的にプレゼンテーションできているか

2期 学校の用途を変える(拡張する)企画・デザイン

使われていない「廃校」は、新しい使い方を考えることで、もう一度人が集まる魅力的な場所になる可能性を持っています。廃校という特別な場所を活かしながら、新しい企画やデザインを考えます。イベント、体験スペース、地域の人が集まる場、映像やグラフィックによる提案など、表現方法は自由です。「使われなくなった学校を、どんな場所に変えたいか？」を想像しながら、廃校の未来を明るくする企画を考えてみましょう。

評価ポイント

次の事項を含め総合的に評価します。

- 1) 授業を受ける姿勢  
意欲的かつ真摯に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができているか
- 2) 発想・構想力  
柔軟な発想力と論理的な思考力でアイデアを展開できているか
- 3) 理解力  
課題内容を理解した上で、企画やデザインのテーマやストーリーを見出すことができているか

体験授業と合わせて実施する選考

絵や図、文章でプレゼンテーションする企画・デザインのワークシートと自己PRシートに取り組んでもらいます。

評価ポイント

次の事項を含め総合的に評価します。

- 1) 企画  
流行・社会の動きに興味を持ち、独創的な着眼点でアイデアを企画に展開できているか
- 2) 構想  
企画や思考を具体的かつ論理的に構成させる力があるか
- 3) 表現  
視覚化や文章化により、わかりやすく魅力的にプレゼンテーションできているか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、使い慣れた描画用具一式

※使用不可の用具:油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、使い慣れた描画用具一式

※使用不可の用具:油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

プロダクトデザイン 学科 プロダクトデザインコース

1期 くらしを豊かにする  
身近な生活の道具をデザインしてみよう！

ステーションナリーやキッチンウエア、IoT機器など身近な道具はその様にデザインされているのでしょうか？プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法など様々なスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルのデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :  
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力：リサーチ結果や他者との  
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心)：リサーチを幅広く行うと共に、  
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

体験授業と合わせて実施する選考

プロセスを通してワークシートを順に制作して、最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

2期 生活を豊かにする  
身近な日用雑貨をデザインしてみよう！

我々の身の回りにある文房具や家電、キッチン用品、自動車などの製品はプロダクトデザイナーがデザインしています。プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法など様々なスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルなデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :  
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力：リサーチ結果や他者との  
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心)：リサーチを幅広く行うと共に、  
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

体験授業と合わせて実施する選考

プロセスを通してワークシートを順に制作して、最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン(色は黒色のみ、カラーペンは使用不可)、色鉛筆(12～24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン(色は黒色のみ、カラーペンは使用不可)、色鉛筆(12～24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

プロダクトデザイン 学科 クロステックデザインコース

1期 これからの「エンタメビジネス」を考えよう

音楽、ゲーム、アニメ、テーマパーク、イベントなど、新しいエンタメビジネスが次々と生まれている今、クロステックデザインコースの「クリエイティブ(企画やデザインの力で)×テクノロジー(新旧の技術を組み合わせる)×ビジネス(どのようにお金を生み出して持続可能な仕組みを作るか)」の3つの視点を組み合わせ、次の「エンタメビジネス」の創造を体感する授業を実施します。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

体験授業と合わせて実施する選考

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、そこから発想を広げることができるか
- 2) 自身の経験や価値観だけではなく、情報を集め、多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、提案としてまとめることができるか

2期 日常に溶け込む、これからの防災企画

近年、世界的な情勢不安や災害などの頻発で、防災や避難に対する意識が高まっています。本授業では、新しい発想をクロスして、シリアスなテーマを身近で考えやすくなる企画を考えてみましょう。  
・クリエイティブ：どんな機能やデザインがあると日常に溶け込みやすいかを考える。  
・テクノロジー：センサーや通信技術の応用など、技術面をリサーチする。  
・ビジネス：持続可能な企画として普及のための戦略をセットで考える。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

体験授業と合わせて実施する選考

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、そこから発想を広げることができるか
- 2) 自身の経験や価値観だけではなく、情報を集め、多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、提案としてまとめることができるか

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳

1期 ソーシャルデザイン入門①わがまちミュージアム

社会へとつながる自分のデザインを発見するために、つくるだけではなく、レクチャーの後に、考察、作品制作、発表というデザインの基本過程に取り組みます。テーマとするわがまちの魅力を「自分の視点」で発見し、それをミュージアムという小さな空間作品として制作します。普通のことでもデザインによって価値のあるものに変えていく考え方や、素敵な体験を空間にしていこう手法を学び、まちの魅力をさらに上げていくことを目指します。また、発表を共有し「他者の共感」も得られるようになります。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることできるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

体験授業と合わせて実施する選考

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高等学校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

2期 ソーシャルデザイン入門② わがまちショップ

社会をより良く変えていくためのデザインの授業です。地域には、人がまだ気づいていない魅力を発見し、うまく活かすためのデザインが必要です。レクチャーの後に、考察文、作品制作、発表というデザインの基本過程に取り組み、「自分の視点」でわがまちの魅力を発見し、それをアピールできるショップを空間作品として制作します。まちの特色を空間で伝えるためのストーリーづくりが、人を感動させ、身近な社会の変化を生む決め手となることを学びます。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることできるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

体験授業と合わせて実施する選考

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高等学校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、ノート、太めのマジックペン1色(色は自由)、カッターナイフ、はさみ、金尺(30cm)、のり、マスキングテープ、着色道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料(色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、ノート、太めのマジックペン1色(色は自由)、カッターナイフ、はさみ、金尺(30cm)、のり、マスキングテープ、着色道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料(色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能)

空間演出デザイン学科 ファッションデザインコース

1期 ファッションデザイン入門  
地域の特性を活かしたファッション①

紙を使って、あなたの住んでいる地域の魅力を他者にPRするファッションアイテムを制作します。ここで大切なのは、完成した作品のクオリティだけでなく、その作品の制作に至るまでのプロセスと着眼点、そのモノは社会にどんな変化を起こすことができるのかということです。あなたが提案するファッションで、人が生きる環境にどんな変化を起こすことができるかを体験してみましょう。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけでなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

体験授業と合わせて実施する選考

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことなどを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

2期 ファッションデザイン入門  
地域の特性を活かしたファッション②

自分が毎日過ごしている場所は何もなさそうに感じてしまいます。しかし改めてよく観察してみると、違和感や課題が隠れています。そうした身近な課題を起点に、解決のためのアイデアを考え、紙を素材としたファッションアイテムをデザインしてみましょう。アイデアによって地域社会がどのように変わっていくかを教員との対話から想像していきます。制作を通してファッション領域の幅広さを感じてください。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけでなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

体験授業と合わせて実施する選考

人物を総合的に評価するために制作物だけでなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことなどを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式

環境デザイン学科 建築・インテリア・環境デザインコース

1期 あたりのカタチ

環境はさまざまな大きさ小ささから成り立っています。自然物を収集し、そのスケール(縮尺)や属性を自由に見立て、そのモノの周辺空間と人との関係を与えられた素材で表現します。難しく感じるかも知れませんが、さまざまな縮尺の人型模型も使いますので、自分がその人型の大きさになって想像すればさまざまなことを思い描くことができます。まちや都市の公園から、家具やギャラリー空間まで、スケールを横断するみなさんの想像力および三次元的な空間構成力に期待します。冒頭に行くスケールに関するレクチャーのミニレポートも、作成します。

評価ポイント

- 1) 与えられた条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受け入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

体験授業と合わせて実施する選考

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受け入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

2期 ひかりのカタチ

環境に表情を与えるのは光です。今回の授業では、光がつくる線や面、光と影、反射や透過など、光の効果を魅せるカタチを制作します。与えられた素材で、自分なりの表現に挑戦してください。素材の特性や可能性を引き出すこと、またスケール感覚は設計の重要なポイントです。この光でシーンがどう良くなるか考えつつ、試行錯誤を楽しみながら制作してみてください。冒頭に行く光に関するレクチャーのミニレポートも、作成します。

評価ポイント

- 1) 与えられた条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受け入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

体験授業と合わせて実施する選考

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受け入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、はさみ、カッターナイフ ※使用不可の用具：着彩用具一式(色鉛筆、マーカー、絵の具など)

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダルは不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、はさみ、カッターナイフ ※使用不可の用具：着彩用具一式(色鉛筆、マーカー、絵の具など)

映画学科 映画製作コース

1期 短篇映画製作体験『見つめる 耳をそばだてる』

会場内をグループに分かれてくまなく歩き(ロケハン)、各自が発見した気になる何か(見つめたり、耳をそばだてたくなるもの)を決め、レクチャーを受けた機材を使って撮影し、一本の短篇映画を製作します。完成後は、作品を上映し、感想や意見交換を行います。教員が総出でみなさんをサポートしますので、初めての方もぜひ挑戦してみてください。

評価ポイント

- 1) カメラやマイクを通して、世界を見つめたり、耳をそばだてたりする観察力
- 2) 世界のなかの何を良いと感じるのか、自分なりの思考力、発想・構想力を持っているか
- 3) 他者との作業に必要な相手への想像力、お互いの意思を伝え合うコミュニケーション能力

体験授業と合わせて実施する選考

映画撮影から上映、意見交換までの体験授業で、自分が発見したことや、他者との作業で感じたことをレポートにまとめます。

評価ポイント

- 1) 体験授業を受けて感じたこと、考えたことを振り返ることができるか
- 2) 映画の基本である「観察すること」をどう捉えたか
- 3) 自分の中で論理を組み立て、文章として表現できるか

2期 映画を観よう！  
『映画の面白さを見つける。魅力を伝える』

映画批評についての入門的なレクチャーを最初に受けてもらったうえで全員で映画を鑑賞し、まずは「作品を構成する諸要素(お話、人物、カメラワークなど)」を意識するための「分析シート」を作成、受験生同士で意見交換してもらいます。さらに「作品の面白さはどこにあるのか?」「その魅力をどう効果的に伝えるか?」を念頭に文章(批評文)を書いてもらい、各々にその内容や成果を発表してもらいます。

評価ポイント

- 1) 映画作品の魅力を意欲的に発見することのできる鑑賞力や分析力、感受性
- 2) 映画作品の魅力をまとめ、伝えることのできる発想力、構想力、表現力
- 3) 他の受験生や教員とのあいだで意見交換できるコミュニケーション能力や積極性

体験授業と合わせて実施する選考

鑑賞した映画の「面白かった箇所」について、「人に伝わる言葉」をさがしながら意見交換します。

評価ポイント

文章を作成する前に、鑑賞した映画について他の受験生や教員と意見を交換し合う過程でのコミュニケーション能力や積極性。自分の考える映画の魅力を発表する際の表現力。

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、ノート  
飲み物(炎天下に出ることも考えられます)  
※メモ帳、飲み物などを入れるサコッシュ・ウェストポーチなど身につける小さなバッグ(必須ではありませんが、撮影時は両手が空くと便利です)

服装 汚れてもよい服装、動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)、帽子などの日除け(炎天下に出ることも考えられます)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、ノート

映画学科 俳優コース

1期 俳優体験 脚本を読んで創造  
『台詞から登場人物を作り上げよう』

複数のチームに別れ、ト書きのない1シーンの映画の脚本を読み、どのような映画なのか考察します。各登場人物のキャラクターを各々が創造し、受験生同士で話し合い、俳優の視点、演技をするという過程で映画を創作し、演じるという形で全体に発表をおこないます。発表後、演じた役の一部を撮影し、映像演技について意見交換などをします。(体験授業型は授業です。演技に取り組む意欲、授業への集中力を評価します)

評価ポイント

- 1) 脚本から登場人物の背景を創造する力、演技者として創造する力、創造における独自性
- 2) 創造した登場人物の心理を、表情や身体、声を使って現出させる表現力
- 3) 人と話し合い、協力しながら共同作業ができるコミュニケーション力

体験授業と合わせて実施する選考

授業のはじめに、受験生全員の前で、30秒程度の自己紹介をしていただきます。他者に自分を伝えてください。

評価ポイント

- 1) 他者に伝える事について考えることができたか
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝えることができたか
- 3) 自分の得意な事柄や強みを言えたか

2期 俳優体験 脚本を読んで創造  
『脚本を読んで、撮影をおこなう』

複数のチームに別れ、1シーンの映画の脚本を読み、脚本からどのような映画なのか考察します。各々のチームでリハーサルをおこない、各登場人物のキャラクターを創造していきます。受験生同士で話し合い、俳優の視点、演技をするという過程で映画を創作します。リハーサルを経て撮影をおこない、撮影素材を全員で見て、意見交換をします。(体験授業型は授業です。演技に取り組む意欲、授業への集中力を評価します)

評価ポイント

- 1) 脚本から登場人物の背景を創造する力、演技者として創造する力、創造における独自性
- 2) 創造した登場人物の心理を、表情や身体、声を使って現出させる表現力
- 3) 人と話し合い、協力しながら共同作業ができるコミュニケーション力

体験授業と合わせて実施する選考

授業の最後に、授業についての自分なりの発見を、授業の感想を含め2分間、口頭で発表してください。

評価ポイント

- 1) 本日の授業を振り返って考えることができたか
- 2) 授業の中で自分なりの発見をすることができたか
- 3) 考えや思いを自分の言葉で伝えることができたか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳  
飲み物(演技で身体を一日中動かすため)

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳、飲み物(演技で身体を一日中動かすため)

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

舞台芸術学科 演技・演出コース

1期 俳優の仕事を経験しよう！-コミュニケーション編-

午前中は、相手役とのコミュニケーションに焦点を当てた「演技」を経験します。午後は、各自の希望で「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは短い場面づくりに、ダンスチームはミュージカルを想定したダンス表現に、歌唱チームは役柄を意識した歌唱表現に挑戦します。最後は、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは？」を考える授業を実施します。

【評価ポイント】

体験授業型はオーディションではありません、授業です。今持っている演技力や技能よりも課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気付きを重視します。

体験授業と合わせて実施する選考

一日を振り返り、発見したこと、気付いたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【評価ポイント】

- 1) 午前、午後のそれぞれの授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後のそれぞれの授業の中で学びや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切にわかりやすく記述できているか

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)

**服装** 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

2期 俳優の仕事を経験しよう！-感覚表現編-

午前中は、感覚や感情表現に焦点を当てた「演技」を経験します。午後は、各自の希望で「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは台詞表現に、ダンスチームはミュージカルを想定したダンス表現に、歌唱チームは役柄を意識した歌唱表現に挑戦します。最後には、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは？」を考える授業を実施します。

【評価ポイント】

体験授業型はオーディションではありません、授業です。今持っている演技力や技能よりも課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気付きを重視します。

体験授業と合わせて実施する選考

一日を振り返り、発見したこと、気付いたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【評価ポイント】

- 1) 午前、午後のそれぞれの授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後のそれぞれの授業の中で学びや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切にわかりやすく記述できているか

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)

**服装** 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

舞台芸術学科 舞台デザインコース

1期 様々な素材を使って動く舞台装置を作ろう！

動く舞台装置があることをご存知ですか？舞台を彩る舞台装置の中には、動くことで劇空間を生み出すものも存在します。今回の授業では、モチーフを読み解き、動く舞台装置をみなさんと創作します。動くという要素を取り入れた舞台装置をデザインし、創作することを通して舞台ならではの協働を経験してみましょう。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【評価ポイント】

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを活かしてプランを修正できる学習能力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作品のプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

体験授業と合わせて実施する選考

教員と1対1の面談(3~5分程度)を実施します。

【評価ポイント】

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた回答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、色鉛筆またはクレヨン(12色以上)、はさみ、のり、カッターナイフ(こちらでも用意しますが、ご自身で使いやすいものがあればお持ちください)

**服装** 汚れてもよい動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)、スカート不可、髪の毛の長い人は束ねる、または髪を束ねる為のゴム

2期 照明機材や平台などの舞台備品を用いて劇空間づくりに挑戦！

はじめに、モチーフを読み解き、自由に舞台空間をイメージして舞台のプランを作成します。その後、実際の劇場空間を使用し、照明や舞台備品を工夫しながらイメージした世界を表現してみましょう。色々の機材に関する学びやグループワークでの発見を活かして「劇空間」づくりに挑戦することで、舞台ならではの協働を経験します。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【評価ポイント】

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを活かしてプランを修正できる学習能力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作品のプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

体験授業と合わせて実施する選考

教員と1対1の面談(3~5分程度)を実施します。

【評価ポイント】

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた回答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)

**服装** 汚れてもよい動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)、スカート不可、髪の毛の長い人は束ねる、または髪を束ねる為のゴム

体験授業内容

持参物・服装

体験授業内容

持参物・服装

文芸表現学科 クリエイティブ・ライティングコース

1期 ことばの表現・創作を体験して学ぼう①

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験する授業です。その場で読んだ小説の内容を正確につかみ、より深い味わい方を模索する読書会。授業でやり方を丁寧に教わり、800字～1200字程度の文芸作品を執筆する演習。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。これらの体験を通して、ことばの世界に対する興味が広がり、ことばとの関わりがより豊かなものになることを目指します。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

体験授業と合わせて実施する選考

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科とのマッチング
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

2期 ことばの表現・創作を体験して学ぼう②

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験する授業です。その場で読んだ小説の内容を正確につかみ、より深い味わい方を模索する読書会。授業でやり方を丁寧に教わり、800字～1200字程度の文芸作品を執筆する演習。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。これらの体験を通して、ことばの世界に対する興味が広がり、ことばとの関わりがより豊かなものになることを目指します。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

体験授業と合わせて実施する選考

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科とのマッチング
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
あなたが他者に紹介したいと思う「本」(1冊)  
※使用不可の用具：辞書、電子書籍

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)  
あなたが他者に紹介したいと思う「本」(1冊)  
※使用不可の用具：辞書、電子書籍

こども芸術学科 こども芸術コース

1期 こども目線で瓜生山を観察し、「物語」をつむぐ

こどもの可能性を引き出し、育むために、「物語」はとても大切です。まずは、緑豊かな瓜生山キャンパスで、あなたのこども心と呼び覚まし、自然をよく観察してみましょう。次に、こども目線で見つけた気づきをもとに、みんなで物語をつむいでいきます。最後に、物語をこどもたちへ届ける方法を考えてカタチにしていきます。発想から構想へ、こどもと芸術をキーワードとした本学科での学びの方法が体験できる授業です。

評価ポイント

- 1) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 2) フィールドワークを通じて発想のタネを見つけることができているか
- 3) こどもにとって魅力的な物語(ストーリーライン)を構想できているか
- 4) 楽しみながら見通しをもって完成までやり遂げることができているか
- 5) 他者を意識した対話的なプレゼンテーションができているか

体験授業と合わせて実施する選考

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問を的確に理解し、対話することができるか
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝えることができるか
- 3) 学科での学修内容を理解し、志望動機や学びへの意欲・意志が明確かどうか

2期 こどもが遊びを発見する「遊具」を構想する

大人にとっては見慣れた平凡な場所でも、こどもはそこでワクワクしながら何かを発見し、次々と新しいあそびを創造していきます。あなたもこどもになったつもりで遊びを発見、創造してみましょう。そこで得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な遊具を構想しカタチにします。そして、構想した遊具をみんなの前で発表し、アイデアを共有します。

評価ポイント

- 1) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 2) 授業内のワークを通じて発想のタネを見つけることができているか
- 3) こどもにとって魅力的な遊具のカタチを構想できているか
- 4) 楽しみながら見通しをもって完成までやり遂げることができているか
- 5) 他者を意識した対話的なプレゼンテーションができているか

体験授業と合わせて実施する選考

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問を的確に理解し、対話することができるか
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝えることができるか
- 3) 学科での学修内容を理解し、志望動機や学びへの意欲・意志が明確かどうか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、消しゴム、シャープペンシルなど)、メモ帳やノート  
使い慣れた描画用具一式(色鉛筆、クレヨン、水彩絵具、アクリル絵具など)、はさみ、水分補給のための飲料、雑巾(描画用具で水彩絵具やアクリル絵具を持参する場合のみ)

**服装** スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)  
野外で行動しやすい汚れてもよい服装、  
熱中症対策のための帽子やタオル

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳やノート、はさみ、カッター

**服装** 汚れてもよい服装、動きやすい服装、  
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

探究プロセス型入試を新しく導入！

あなたのまなびのプロセスを評価する新しい入試形式です。



## 総合型選抜 探究プロセス型

探究プロセス型って

### どんな入試？

- 早期から準備をして臨める入試

高校の探究学習での経験だけでなく、  
本学が実施する探究学習オンライン解説会や  
探究ワークショッププログラムに参加して、  
指定提出物を作成することができるため、  
早期に受験の準備をすることが可能です。



- アート・デザイン未経験でもOK

重要なのは成果物だけではなく、  
取り組む過程や学びのプロセスです。  
「興味はあるけど、経験がない」と感じている方も、  
あなたの探究心や意欲をしっかり評価します。



- 体験授業型との同時エントリーや  
他大学の併願が可能

芸術分野だけでなく、他の分野への進学も  
視野に入れている方におすすめです。  
自分の興味や可能性を多方面から  
広げていけるチャンスとして活用できます。



### 評価のポイント

Point  
1

探究学習を通して  
新しいことを  
学び取ろうとする探究心

Point  
2

初めて取り組む  
課題であっても、積極的に  
挑戦しようとする意欲

Point  
3

課題に対して、様々な可能性を  
比較検討したうえで自分なりの  
答えを導き出す思考力

アート・デザイン未経験でもOK！

エントリー前にじっくり準備ができ、新しい学びへの探究心や意欲を活かして挑戦できる入試方式です。

エントリー・指定提出物 提出期間

1期

9/1(火)~4(金) 17:00まで

2期

9/24(木)~10/1(木)

エントリー時の指定提出物のみで受験可能

大学公式Webサイトにて  
指定提出物の公開

5/1(金)

## 探究プロセス型の指定提出物

### 探究学習ワークシート 1枚

志望学科の独自様式ワークシートを  
ダウンロードして、記入したもの

### 動画 (5分以内)

探究学習ワークシートの説明ならびに  
志望理由をまとめた5分以内の動画



指定提出物の準備、どうすればいい？

## 探究プロセス型の対策

詳細・予約は  
こちらから▶



“探究学習ワークシートオンライン解説会”や“探究ワークショッププログラム”で  
学科担当教員とともに探究学習に取り組むことをおすすめします

オンライン

### 探究学習ワークシート オンライン解説会

5/10(日)・17(日)

※日程は学科によって異なる  
予約開始 | 3/21(土)

探究学習ワークシートの公開に合わせて、各学科の教員が取り組み方や評価ポイントをオンラインで解説します。総合型選抜(探究プロセス型)の対策はここから。まずは自宅で作成方法を確認したい方に最適なイベントです。

対面

### 探究ワークショップ プログラム

7/19(日)・26(日)

※日程は学科によって異なる  
詳細公開 | 5/1(金)、予約開始 | 6/1(月)17時

このプログラムは、探究学習ワークシートに沿って進行するため、未経験でも着実に内容をまとめられます。志望学科への理解を深めながら、ワークを通じて指定提出物であるワークシートの作成に取り組むことができ、早期の受験準備が可能です。

オンライン

### 提出動画制作・YouTube アップロード講座

7/29(水)

詳細公開 | 5/1(金)、予約開始 | 6/1(月)17時

提出動画の制作やアップロード方法に不安がある方へ向けて、探究学習ワークシートと動画作成のポイントを伝達します。制作のコツから設定手順まで詳しく解説するため、不安がある方でも迷わず着実に受験準備を進められる講座です。

# 探究プロセス型 (エントリー方式)

## 入試のポイント

- ・エントリー(書類審査)無料。
- ・出願手続き時の検定料について、  
2026年2月~9月のオープンキャンパス(探究ワークショッププログラムを含む)に参加した方は、2万円減免。
- ・成果物だけではなく、学びの過程やプロセスを指定提出物で評価する新しい入試形式です。
- ・体験授業型と同時エントリーが可能です。

### 1期

### 2期

1

#### 指定提出物の制作・動画不備チェック期間

指定提出物は「探究学習ワークシート」と「動画」です。「動画」は、規定に沿っているかのチェックを任意\*で受けることができます。結果は提出から1期は一週間、2期は3日を目安にお知らせします。  
※動画不備チェックは必須ではありません。本チェックを受けなかった動画の提出も可能です。

8月21日(金)~25日(火)

9月24日(木)~28日(月)

2

#### 指定提出物の提出・インターネットエントリー登録

9月1日(火)~4日(金) 17:00

※8月22日(土)・23日(日)の  
オープンキャンパスで先行エントリーできます。  
※最終日は17:00まで提出・登録可

9月24日(木)~10月1日(木)

※9月26日(土)のオープンキャンパスでエントリーできます。  
※最終日は23:59まで提出・登録可

3

#### エントリー結果発表

9月25日(金)

インターネットエントリーサイトで発表  
※10:00に公表  
(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

10月16日(金)

インターネットエントリーサイトで発表  
※10:00に公表  
(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

4

#### 出願手続

9月26日(土)~10月2日(金)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

10月17日(土)~23日(金)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

5

#### 合格通知郵送

11月2日(月) 通知投函 ※Web発表なし

6

#### 入学手続

第一次手続締切日 |

11月10日(火)

第二次手続締切日 |

12月3日(木)

7

#### 0年生プログラム(必修)

第1回 登学日 |

12月6日(日)

第2回 登学日 |

2027年2月6日(土)~14日(日)

※第2回登学日については、  
コースごとにいずれか1日を指定

試験内容

指定提出物(探究学習ワークシート(1枚)・動画(5分以内))の審査

指定提出物の概要

P30, 31に記載(探究学習ワークシートは、5/1に大学公式Webサイトにて公開予定です。)

コース併願

同一学科の2コースまで併願が可能。  
※学科をまたがる併願はできませんのでご注意ください。  
複数コースを併願する場合、志望順位を決めてエントリーを行います。出願時に併願するコースは、ご自身で決めることが可能です。

1 指定提出物の制作・不備チェック期間

手続  
インターネット

調査書  
不要

検定料  
エントリー無料

① 探究学習ワークシートの制作

各学科所定のワークシートを本学公式Webサイト(5/1に公開予定)よりダウンロードの上、記載してください。

詳細はP30, 31

② 動画の制作

「探究学習ワークシートの説明」と「志望理由」の動画を撮影のうえ、YouTube(限定公開)へアップロードしてください。詳細はP30, 31

③ 動画不備チェック送信フォーム

[動画]動画のURLをフォームに記載してください。  
1期は一週間、2期は3日を目安に結果をお知らせします。  
※動画不備チェックフォームは、大学公式Webサイトに5/1公開予定です。

2 指定提出物の提出・インターネットエントリー登録

① 指定提出物送信フォームへアップロード

<探究学習ワークシート>紙媒体をスキャン、PDF化のうえアップロードしてください。  
<動画>動画のURLをフォームに記載してください。

② エントリー

証明写真をデータで用意し、フォームよりエントリーしてください。詳細はP48

③ 受験票をダウンロード

エントリー時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロードしてください。  
受験番号は合格発表の際に使用します。詳細はP51  
※エントリー結果発表の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

3 エントリー結果発表(結果通知の郵送はありません)

「出願可」の場合

入学の意思がある方は、4の出願手続に進んでください。複数コースで「出願可」の場合は、ご自身で出願手続(進学)するコースを決めてください。入学の意思がない場合は出願手続をしなくても、以降の入試に影響はありません。

「出願不可」の場合

今回の結果に関して、以降の入試に影響はありません。1期の場合は、「総合型選抜2期」以降、2期の場合は「総合型選抜3期」以降の入試にチャレンジしてください。

4 出願手続

手続  
郵送または窓口持参

調査書  
必要

検定料  
35,000円または15,000円

インターネット出願サイト上で、出願書類をダウンロードし、郵送または窓口にて提出してください。

これ以降、別途試験はありません。出願に必要な書類 P46

※出願手続要項、出願書類等については3のエントリー結果発表時に本学Webサイトにてお知らせします

※2026年2月-9月実施の  
オープンキャンパス・  
探究ワークショッププログラムに  
参加した場合は検定料15,000円(詳細はP07)

5 合格通知郵送

出願手続を完了した方に合格通知と入学手続書類を送付します。

6 入学手続

締切日までに入学手続納金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP57

7 0年生プログラム(必修)

探究プロセス型で合格された方は、大学での創作・研究に向かうための、指定の登学日に大学での授業に参加するほか、大学での学修に必要な基礎を養うための課題に取り組みます。入学後にどのような授業が始まっていくのか期待を膨らませ、また入学までに何を意識して、何に取り組むべきかを授業の中で感じ取ってください。

※0年生プログラムへの取り組みが適切に行われない場合は、改善指導をします。指導をした上でも改善が見られない場合は、入学許可を取り消す場合があります。  
※0年生プログラムの内容は変更となる場合があります。

# 探究プロセス型 (エントリー方式)



探究学習ワークシートは  
こちらよりダウンロードください  
(5/1公開予定)。

## 指定提出物の概要

### 指定提出物

#### 提出物① 探究学習ワークシート 1枚

志望学科の独自様式ワークシートをダウンロードして、記入したもの  
※5/1に大学Webサイトにて公開を予定しています。

#### 提出物② 動画 (5分以内)

探究学習ワークシートの説明ならびに志望理由をまとめた5分以内の動画  
※編集禁止・自身のスマートフォンで撮影可

### エントリー までの流れ

#### 1 探究学習ワークシートをダウンロード、記入

5/1に公開予定の探究学習ワークシートを大学公式Webサイトからダウンロードして、  
エントリー期間までに完成させる。

ワークシート  
どう準備、対策  
すればいい?

#### 5/10(日)・17(日)開催! オンライン

#### 探究学習ワークシート解説会

探究学習ワークシートの公開に合わせて、各学科の教員が取り組み方や評価ポイントをオンラインで解説します。総合型選抜(探究プロセス型)の対策はここから。まずは自宅で作成方法を確認したい方に最適なイベントです。

#### 7/19(日)・26(日)開催! 対面

#### 探究ワークショッププログラム

学科担当教員が丁寧に指導しながら各分野の学びをベースに探究学習に取り組みます。このプログラムでは「総合型選抜 探究プロセス型」の指定提出物である探究学習ワークシートの作成も行いますので、早期に受験準備が可能です。

#### 2 動画の撮影

5分以内の動画を撮影する。

動画制作の不安を  
解消したい!

#### 7/29(水)開催! オンライン 提出動画制作・YouTube アップロード講座

探究学習ワークシートの内容を説明するためのポイントと動画のアップロード方法の詳細をお伝えします。

#### 3 動画をYouTubeへアップロードする

受験生自身が、YouTube(限定公開)\*へ動画をアップロードして、URLを発行する。  
※YouTube 限定公開とは? 動画のURLを知っている人にも動画が公開されるアップロード方法のこと。

#### 4 動画不備チェック

「動画」は、規定に沿っているかのチェックを任意で受けることができます。  
動画不備チェック送信フォームへの提出から1期は一週間、2期は3日を目安に結果をお知らせします。  
1期 | 8/21(金)~25(火)  
2期 | 9/24(木)~28(月)  
※動画不備チェックは必須ではありません。チェックを受けなかった動画の提出も可能です。

#### 5 インターネットエントリー期間中に 指定提出物の提出とインターネットエントリーの登録を行う

- ① 探究学習ワークシート | 紙媒体をスキャン\*、PDF化のうえアップロードしてください。
  - ② 動画 | 動画のURLをフォームに記載してください。
- ※スキャン 書類などの紙を、デジタルデータ(画像ファイル)にするために読み取ること。  
自宅のプリンター等でスキャンができない場合は、各コンビニのマルチコピー機で利用が可能です。

エントリー完了

指定提出物

規定に沿っていない場合は、減点の対象になります。

探究学習ワークシート

1枚 ※PDF形式(A3サイズ)

各学科が指定する探究学習ワークシートを、本学公式Webサイトからダウンロードしてください。ワークシートへの記入は、手書きまたはデジタル入力のいずれの方法でも構いません。ただし、ワークシートの様式(レイアウト)や、記載されているテキストの内容を改変することは禁止します。なお、ワークシートは1枚に収めて提出してください。

- [提出方法]
- ・デジタルで入力した場合:PDF形式(A3サイズ)で保存し、提出してください。
  - ・手書きで記入した場合:スキャナーを使用してPDF形式(A3サイズ)で保存し、提出してください。
  - ・データの大きさは3MBが上限です。それよりも大きい場合は、データを圧縮してください。
  - ・提出する際のデータ名は、次のように記載してください。第二志望学科コースがある場合、コース名を記載してください。  
「氏名\_第一志望学科コース\_(第二志望学科コース\_)総合型選抜〇期探究プロセス型ワークシート」
- スキャンについて:スキャンとは、書類などの紙媒体をデジタルデータ(画像ファイル)として読み取る操作のことです。ご自宅にスキャナーがない場合は、コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機でもスキャン機能が利用できます。

動画

5分以内 ※自身のスマートフォンで撮影可

1. 撮影環境

【撮影環境に関する注意】背景は無地または意図のないものとし、試験内容に関する物が映り込まないようにしてください。照明は顔がはっきり見える(帽子、マスク、サングラスは不可)自然な明るさを保ち、不自然な演出効果は避けてください。また、受験生以外の他者が映り込まないようにしてください。

動画の編集は禁止です。

編集に含まれる行為:撮影の中断・接続、テロップ・画像・BGM・効果音・速度変更・エフェクト追加、背景加工(ぼかしを含む)、映像や音声の一部カット・補正、字幕・ナレーション追加、画角変更、複数画面表示、映像の回転・反転、zoomなどのアプリの機能を使った画面共有など一切を禁止します。

2. 撮影

- ・5分以内の動画を提出してください。※自身のスマートフォンで撮影可
  - ・動画の冒頭において、以下の事項を必ず口頭で伝達してください。
- ①氏名②第一志望学科コース(第二志望がある受験生は第二志望コースも含む)
- ・探究学習ワークシートの説明をする際に、ワークシートを画面に見せながら説明する必要はありません。

3. YouTubeへのアップロード

すでにアカウントを取得している方は、既存のアカウントでのアップロードも可能です。アカウントがない方は、新規にアカウントを取得してください。

step1 詳細設定	<p>動画をアップロードする際、以下の項目を正確に設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトル 以下の形式で記載してください。第二志望コースがある場合は、そのコース名も記載してください。 氏名_第一志望学科コース_(第二志望学科コース_)総合型選抜〇期探究プロセス型動画 例:瓜生花子_美術工芸学科_日本画コース_総合型選抜1期探究プロセス型動画 瓜生太郎_美術工芸学科_日本画コース_油画コース_総合型選抜2期探究プロセス型動画 ※注意※タイトルには半角カタカナや機種依存文字を使用しないでください</li> <li>・説明 説明欄には、上記のタイトルと同じ文言を入力してください。 探究学習ワークシートの内容、志望動機、その他補足情報などは記載しないでください。</li> <li>・サムネイル 設定は不要です。</li> <li>・視聴者層 「いいえ、子ども向けではありません」を選択してください。</li> <li>・年齢制限 「いいえ、動画を18歳以上の視聴者のみに制限しません」を選択してください。</li> </ul>
step2 動画の要素	<p>動画編集機能における要素は一切追加しないでください。</p>
step3 公開設定	<p>「限定公開(動画のリンクを知っているユーザーが動画を視聴できます)」を選択してください。 ※公開設定を間違えると、第三者に動画が公開される可能性がありますので、ご注意ください。</p>
step4 URLと動画の確認	<p>限定公開後、YouTubeから発行された動画のURLを必ずコピーし、ご自身でアクセスして動画が正常に視聴できるか確認してください。</p>
step5 動画不備チェック(任意)	<p>提出前に、動画の内容や設定に不備がないか、所定の期間にチェックを受けることができます(動画不備チェック送信フォーム)。</p>

エントリーに関する注意事項

- 【登録内容の不一致について】エントリー時に登録した学科・コースと、提出物(動画を含む)に記載または口頭で伝達した学科・コースが異なる場合、エントリー時に登録した学科・コースで受付、判定します。
- 【動画不備チェックについて】動画不備チェックは、あくまで任意の確認の機会です。合否評価の対象となるのは、エントリー時に提出された動画です。不備チェックの有無や結果が、本評価に影響を与えることはありません。
- 【複数回のエントリーについて】複数回エントリーを行った場合、最初に完了したエントリーの内容が正式なものとして扱われます。エントリー完了後の内容変更は一切できませんので、登録内容を十分に確認のうえ、エントリーを行ってください。

# 科目選択型

## 入試のポイント

- ・基礎学力方式：「国語・英語」「小論文」と  
デッサン課題方式：「デッサン(静物)」「デッサン(手)」の4科目のうち、2科目まで併願可能。
- ・全国5会場にて実施。
- ・総合型選抜3期 テーマ選択型(オンライン)と同時出願が可能。

## 会場

京都、東京、名古屋、岡山、福岡 会場地図はP55

## コース併願 (無料)

4コースまでの併願が可能。また、本学併設の京都芸術デザイン専門学校と併願が可能。

## 3期

### 1 インターネット出願登録

10月28日(水)～11月3日(火・祝)

※最終日は23:59まで登録可

### 2 出願書類提出

10月28日(水)～11月4日(水)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

### 3 試験日

11月20日(金)

### 4 合格発表

12月2日(水) 通知投函

インターネット出願サイトで発表

※10:00に公表

(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

### 5 入学手続

第一次手続締切日 |

12月14日(月)

第二次手続締切日 |

2027年1月7日(木)

## 試験科目

午前「国語・英語」「鉛筆デッサン-静物」「鉛筆デッサン-手」 午後「小論文」「鉛筆デッサン-静物」「鉛筆デッサン-手」  
午前と午後より1科目ずつ最大2科目受験することが可能です。1科目のみの受験も可能です。  
午前と午後で同一科目を受験することはできません。

## 評価のポイント

「鉛筆デッサン-静物/手」	観察力・構成力・表現力
「小論文」	読解力・論理的思考力・文章表現力
「国語・英語」	基本的知識・文章読解力などの基礎学力

加えて、提出書類(志望理由書・調査書など)を含め総合的に評価します。

## 判定方法

科目ごとに合否判定を行います。2科目受験した場合は、成績順位の高い科目で判定します。  
2~4コース併願し、複数コースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

## 1 インターネット出願登録

手続	検定料
インターネット	35,000円

※コース併願無料/何科目受験しても  
検定料は変わりません

### ① コース・試験科目・試験会場を選ぶ

4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。

### ② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。詳細はP48

### ③ 検定料の納入

詳細はP49

## 2 出願書類提出

手続	調査書
郵送または窓口持参	必要

### ① 出願書類提出

入学願書・志望理由書をダウンロード・印刷・記入のうえ、出願書類(調査書など)を郵送または窓口持参にて提出してください。

窓口受付 | 月~土 9:00~17:30(日・祝休)

詳細はP46, 50

### ② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。合格発表まで大切に保管してください。詳細はP51

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

## 3 試験日・試験会場

試験時間 | [国語・英語] 11:30~13:00 [小論文] 14:30~16:00  
[鉛筆デッサン-静物・手] 午前 10:00~13:00 / 午後 14:30~17:30

試験会場 | 選択した会場で実施。

会場地図はP55

試験当日の入構は、京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。

試験開始20分前には、着席してください。詳細はP52

## 4 合格発表

合格者へは合格通知と入学手続書類を大学より郵送します。

※不合格者への通知は送付しません。

## 5 入学手続

締切日までに入学手続納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP57

国語・英語

試験内容	国語   現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 英語   英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ  以上の範囲から出題。課題文を読み、関連の設問に解答(マークシート)。
時間	11:30~13:00(1時間30分)
配点	200点(国語100点/英語100点)
携行品(使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙(マークシート)

ねらい

[国語] 専門的知識を問う問題ではなく、大学生レベルの学習が必要とされる語彙力と、文章の読解能力を問おうとする。語彙は漢字語や慣用句を問う形を取るが、単なる知識だけではなく、その運用能力を問う問題である。また読解能力を問うため、評論文・論説文・小説などを題材にして一定の長さの文章の内容理解について問題が出題される。

[英語] 長文読解をはじめ、語彙、熟語、構文問題が中心に出題される。長文は芸術、文化、美術、デザインをテーマとした内容が多く、入学後、専門領域で必要となる英語の運用能力が問われる。表やグラフ問題では英語情報を的確に理解する力が求められ、語順や文章の流れを問う問題ではコンテキスト(文脈)を正確に把握する力が求められる。

アドバイス

[国語] 難しい漢字の書き方を練習する必要はないが、漢字の勉強は大切。漢字の問題とは、文脈の中でどの漢字(漢字熟語)を使うか、という「語彙」の問題であることを意識して欲しい。また、読解能力の向上のために、文章中のキーワード・段落の組み立て・表現の流れなどに注意しながら現代文の問題(大学入学共通テストや私大文系向けのものが適切)を解いてみよう。日ごろから興味ある分野の読書に親しむ事も大切である。

[英語] 英語雑誌やインターネット情報の中で芸術、文化、美術、デザイン等、身近で興味深いと思える英文に少しでも多く触れておくことが大切である。中学・高校で学習した英単語、熟語の復習や暗記、苦手な文法項目の強化、またTOEIC等実用的な英語運用能力を高めるための練習問題を解いておくことが、入試に向けても効果的な勉強法である。

小論文

試験内容	与えられた文章について自分の考えを論述する(600~800字)。
時間	14:30~16:00(1時間30分)
配点	200点
携行品(使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙、下書用紙(A4白紙)1枚

ねらい

以下の4点から評価をする。

- ・理解力(問題文の内容を把握しているか)
  - ・表現力(日本語の表現・表記の妥当性、誤字・脱字の有無、文字数の過不足など)
  - ・構成力(段落構成が適切であり、論旨が一貫しているか)
  - ・内容(設問の解答として説得力があり、かつ主張に独自性・論理性・客観性があるか)
- 問題文は、芸術・人文・社会・自然などの分野から、評論文・論説文・エッセイなどを題材とする。

アドバイス

小論文試験では、問題文をじっくり読み、内容を理解することが重要である。従って第一に、日頃からさまざまな分野の多種多様な文章を読み、慣れておく必要がある。第二に、600字から800字で小論文を書く練習が必要である。物語や詩などの創作とは異なり、小論文では問題文に即しつつ、自分独自の考えや主張を論理的かつ客観的に述べなければならない。人に読まれることを想定して書き、身近な人(先生や保護者など)に添削してもらい機会をもつことも大事である。

鉛筆デッサン— 静物

試験内容	与えられたモチーフを自由に配置し、B3画用紙に鉛筆でデッサンする。
時間	午前   10:00~13:00(3時間) 午後   14:30~17:30(3時間)
配点	200点
携行品(使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスクケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	紙コップ(白色3個)と公表モチーフ1種を描く。 ※試験ごとに、紙コップ3個と公表モチーフ1種(P35)が出題されます。※モチーフの詳細や出題に関する質問にはお答えできません。
大学準備物	問題用紙、モチーフ、解答用紙(B3画用紙)、下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「静物」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のものの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「静物」で最も難しいのは全体の位置関係やバランスでしょう。まずは、5分から10分程のクロッキー(速写)に取り組んでみてください。構図のバランスや、個々の大きさやプロポーションを大きく捉えてみましょう。その時、細部にこだわりすぎていると時間が足りなくなるので、必ず、決めた時間内で全て描くつもりでやってください。描いたものと対象をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに正しいと思う線を上から重ねてみましょう。クロッキーを沢山描くと、対象の本質的なことを意識できるようになってきます。クロッキーの時間を少しずつ長くして明暗のトーンや質感を描き分けていくと、自然とよいデッサンになるでしょう。計り棒などで計測しなくても、感覚的にプロポーションや全体の関係が描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

鉛筆デッサン— 手

試験内容	B3画用紙に手を鉛筆でデッサンする。
時間	午前   10:00~13:00(3時間) 午後   14:30~17:30(3時間)
配点	200点
携行品(使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスクケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	自身の手を描く。
大学準備物	問題用紙、解答用紙(B3画用紙)、下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「手」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のものの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「手」で最も難しいのは、自らの身体の一部である手を、柔軟な機能するものとして表現することでしょう。自然な大きさに見えるように構図をとり、皮膚の下にある筋肉や骨格の構造を観察してみましょう。そのために、まず5分から10分程のクロッキー(速写)を行います。肘から手首、指先までのプロポーションを大きく捉えて、生き生きとした線を引いてみましょう。手のポーズがつくる美しい表情も大切です。古今東西で描かれた「手」の表現を調べてみてください。描いた絵と自分の手をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに、正しいと思う線を重ねてみましょう。沢山枚数を重ねると感覚的に、描くべきところと省略するところを意識できるようになってきます。クロッキーに慣れ、プロポーションや構図がとれたら、明暗のトーンや質感を観察し、デッサンに移行していきましょう。負いなく描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

## ○モチーフ公表の意図について

芸術大学の入学試験が、高校までの基礎的な学習を超えた過度の専門性を問われる特異なものであるのは望ましくなく、全国各地で学ぶ受験生のいずれもが等しく基礎的な学習を行った上で入学試験に臨むことができ、かつその学習継続の成果を評価したいという趣旨でモチーフの公表を行っています。日々継続的に芸術を学ぶ上での基礎力としての観察力・構成力・表現力を磨いた上で入学試験に臨んでください。



紙コップ(白色3個)

## 公表モチーフ



パプリカ(黄)



乾燥寒天



シェラカップ



角底袋

総合型  
選抜  
1期

体験授業型

探究プロセス型

総合型  
選抜  
2期

体験授業型

探究プロセス型

総合型  
選抜  
3期

科目選択型

テーマ選択型

総合型  
選抜  
4期

テーマ選択型

一般選抜

一般選抜

大学入学共通テスト利用型

# テーマ選択型 (オンライン)

## 入試のポイント

6つのテーマからあなたの得意なものを1つ選び、オンラインでの面接と指定提出物のみで受験可能。  
総合型選抜3期科目選択型と同時出願が可能。

## テーマ

1. 課外活動型
2. 表現型(ポートフォリオ)
3. 表現型(デジタルクリエイション)
4. 英語外部試験利用型
5. 離島在住者対象型 ※出願には追加要件があります。詳細はP03
6. 海外帰国生徒型 ※出願には追加要件があります。詳細はP03

### 3期

### 4期

#### 1

#### インターネット出願登録

10月28日(水) ~ 11月3日(火・祝)

※最終日は23:59まで登録可

12月21日(月)

~ 2027年1月5日(火)

※最終日は23:59まで登録可

#### 2

#### 出願書類提出

10月28日(水) ~ 11月4日(水)

※消印有効。ただし以下の場合は必着。  
・海外から直接出願する場合  
・離島在住者対象型に出願する場合

12月21日(月)

~ 2027年1月6日(水)

※年末年始期間の窓口受付は行っていません。  
※消印有効。ただし以下の場合は必着。  
・海外から直接出願する場合  
・離島在住者対象型に出願する場合

#### 3

#### 試験日

11月21日(土)

2027年1月27日(水)

#### 4

#### 合格発表

12月2日(水) 通知投函

インターネット出願サイトで発表  
※10:00に公表  
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

2027年2月5日(金) 通知投函

インターネット出願サイトで発表  
※10:00に公表  
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

#### 5

#### 入学手続

第一次手続締切日 |

12月14日(月)

第二次手続締切日 |

2027年1月7日(木)

2027年2月17日(水)

※一括納入のみ

## 実施方法

オンライン (Zoom)

コース併願 (無料)

同一学科内の2コースまで併願が可能。  
※学科をまたがる併願はできませんのでご注意ください。

## 試験内容

テーマごとに指定提出物を提出。  
試験当日は、Zoomを使用した20分程度の  
オンライン面接 (5分程度の自己アピール後、質疑応答) を行います。  
自己アピール時にZoomの画面共有機能を使用することができます。  
実作品等を持ち込み、面接を受けることはできません。  
※オンライン面接の集合時間等の詳細は受験票発行時に案内します。

## 評価の ポイント

高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や、芸術に限らず、部活動、ボランティア活動  
など情熱を持って打ち込んだものがあるか、また、本学で自分を成長させようとする意欲が  
あるかを面接内容、出願書類 (志望理由書含む)、調査書等、指定提出物から総合的に評価します。

## 判定方法

2コース併願し、両コースとも合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

## 1 インターネット出願登録

手続

インターネット

検定料

35,000円 (コース併願無料)

### ① コースを選ぶ

同一学科内の2コースまで併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。※学科をまたがる併願はできませんのでご注意ください。

### ② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより  
出願登録をしてください。詳細はP48

### ③ 検定料の納入

詳細はP49

## 2 出願書類提出

手続

郵送または窓口持参

調査書

必要

### ① 出願書類・指定提出物

入学願書・志望理由書・経歴書 (海外帰国生徒型のみ) をダウンロード・印刷・  
記入のうえ、出願書類 (指定提出物、調査書など) を郵送または、窓口持参  
にて提出してください。窓口受付 | 月～土 9:00~17:30 (日・祝休)、年末年  
始期間の窓口受付は行なっていません。

詳細はP38, 39, 46, 50

### ② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知  
メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷してください。試験当日  
の注意事項が記載されています。合格発表まで大切に保管してください。

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッショ  
ン・オフィスまでお問い合わせください。

詳細はP51

## 3 試験日

オンライン (Zoom) で面接を実施します。  
※オンライン面接の集合時間等の詳細は、受験票発行時にご案内します。

## 4 合格発表

合格者へは合格通知と入学手続書類を大学より郵送します。  
※不合格者への通知は送付しません。

## 5 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。

詳細はP57

# テーマ選択型 (オンライン)

## 指定提出物の詳細・規定

入試方式	自己アピールポイント
1. 課外活動型	「総合的な探究の時間」の内容や成果、ボランティア活動の内容、部活動の成績や部内での役割などに加え、それらの活動を通して学んだこと、今後どう活かしていくか等をアピールしてください。
2. 表現型(ポートフォリオ)	制作した「デッサン」「色彩表現」「鉛筆写生」などを含めたポートフォリオを作成して制作意図や目的をアピールしてください。
3. 表現型(デジタルクリエイション)	SNSや動画コンテンツ等の制作活動を通して、作品や活動の意図や目的を、また集団制作の場合、自分がどのような役割を担ったのかをアピールしてください。合わせて、今後どのような活動をしていきたいのかもアピールしてください。
4. 英語外部試験利用型	英語の言語力や表現力を通して、今後どのように活かしていきたいのかをアピールしてください。
5. 離島在住者対象型	「大学の学びをどのように離島・地域に活かすか」のかをアピールしてください。
6. 海外帰国生徒型	異文化経験で培った多角的な視点を、本学での制作や議論にどのように生かしていくか、同時に今まで制作してきた作品等の制作意図や目的をアピールしてください。

## 1. 課外活動型

### 指定提出物「活動報告書」

- ・書式は自由です。A4サイズで印刷し、最大5枚程度を目安に、出願書類提出時に願書と共に提出してください。
- ・ページごとに用紙右上に氏名を、用紙下にページ数を記入してください。

※ホッチキス留めはしないでください。

## 2. 表現型(ポートフォリオ)

### 指定提出物「ポートフォリオ」

- ・「ポートフォリオ」に含める内容は下記の表を参考にしてください。
- ・A4サイズ30ページ以内(表紙含む)とし、クリアファイル(固定式30ポケットクリアファイル等)に、ページごとにシートを入れて、出願書類提出時に願書と共に提出してください。ポートフォリオが入るようなマチ(幅)のある封筒をご用意ください。
- ・ファイル表紙には氏名を、それぞれの用紙裏面にはページ数を記入してください。
- ・複数コースに出願する場合も、提出するポートフォリオは1冊のみとなります。
- ・提出されたポートフォリオは、理由のいかんを問わず返却いたしません。

※製本・デコレートはしないでください。面接時の資料としてPDFデータ化(スキャン)しますので、必ず1枚ずつファイルした(1枚ずつ取り出せる)形式で提出してください。

含める内容	備考
「デッサン」	鉛筆デッサン、木炭デッサンなど
「色彩表現」	水彩画、油画など
「鉛筆写生」	静物、人物、風景、建築物、インテリアなどの写真の克明な鉛筆写生
「風景画・背景画」	—
「立体造形」	彫刻、陶磁器など
「イラストレーション」「キャラクター画」	オリジナルのテーマで制作したもの
「ビジュアル表現」	写真、ポスター、グラフィックなど
「ワークショップ、グループ制作などの資料」	グループワークの場合、自分がどのような役割でどのような活動をしたのかを示すこと
「論文、評論、脚本、創作文、研究レポートなどの文字資料」	—

※上記は、ポートフォリオに含める内容として求める一例です。全ての内容を含める必要はありませんが、ポートフォリオを制作する際の参考にしてください。

## 3. 表現型(デジタルクリエイション)

### 指定提出物「活動報告書」

- ・SNS、動画コンテンツ等のWebサイトのURLと共に、作品や活動の意図や目的、制作期間、集団制作の場合、自分がどのような役割を担ったのかを明記してください。また、今後どのような活動をしていきたいか等を記入してください。
- ・書式は自由です。A4サイズで印刷し、最大5枚程度を目安に、出願書類提出時に願書と共に提出してください。
- ・ページごとに、用紙右上に氏名を、用紙下にページ数を記入してください。※ホッチキス留めはしないでください。
- ・WebサイトのURLは、全体に公開されているものを記載してください。新たに登録が必要なサイトや閲覧に制限がかかるものは不可です。

## 4. 英語外部試験利用型

### 指定提出物「英語外部試験の成績表(コピー可)」

- ・直近3年以内に受験した英語外部試験(TOEFL、英検、IELTS、GTEC、TOEIC Bridgeなど)の成績表(成績証明書)をA4サイズにコピーし、出願書類提出時に願書と共に提出してください。※ホッチキス留めはしないでください。

## 5. 離島在住者対象型

### 指定提出物「小論文」

- ・「大学の学びをどのように離島・地域に活かすか」をテーマに市販の400字時詰め原稿用紙5枚以内で考えをまとめて記入し、出願書類提出時に願書と共に提出してください。
- ・原稿用紙の所定欄に、ページごとに氏名を記入してください。また欄外下にページ数を記入してください。

※原稿用紙がA4サイズでない場合は、A4サイズにコピーしたものを提出してください。

※ホッチキス留めはしないでください。

## 6. 海外帰国生徒型

### 経歴書、指定提出物「ポートフォリオ」もしくは「活動報告書」

経歴書と表現型(ポートフォリオ)もしくは、表現型(デジタルクリエイション)の指定提出物を提出してください。

# 一般選抜

## 入試のポイント

- ・2科目「国語・英語」方式、「小論文」方式、デッサン課題「静物」「手」方式の4科目のうち、2科目まで併願可能。
- ・全国5会場にて実施。
- ・総合型選抜4期テーマ選択型(オンライン)と同時出願が可能。

## 会場

京都、東京、名古屋、岡山、福岡 会場地図はP55

## コース併願(無料)

4コースまでの併願が可能。また、本学併設の京都芸術デザイン専門学校と併願が可能。

## 1 インターネット出願登録



12月21日(月)～2027年1月5日(火)

※最終日は23:59まで登録可

## 2 出願書類提出



12月21日(月)～2027年1月6日(水)

※年末年始期間の窓口受付は行っておりません。  
※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

## 3 試験日



2027年1月28日(木)

## 4 合格発表



2027年2月5日(金) 通知投函

インターネット出願サイトで発表

※10:00に公表  
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

## 5 入学手続

手続締切日 |

2027年2月17日(水) ※一括納入のみ

## 試験科目

午前「国語・英語」「鉛筆デッサン-静物」「鉛筆デッサン-手」 午後「小論文」「鉛筆デッサン-静物」「鉛筆デッサン-手」

午前と午後より1科目ずつ最大2科目受験することが可能です。1科目のみの受験も可能です。  
午前と午後で同一科目を受験することはできません。

## 評価のポイント

「鉛筆デッサン-静物/手」	観察力・構成力・表現力
「小論文」	読解力・論理的思考力・文章表現力
「国語・英語」	基本的知識・文章読解力などの基礎学力

加えて、各科目共通している高等学校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力と提出書類(調査書など)を含め総合的に評価します。

## 判定方法

科目ごとに可否判定を行います。2科目受験した場合は、成績順位の高い科目で判定します。  
2~4コース併願し、複数コースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

## 1 インターネット出願登録

手続  
インターネット

検定料  
35,000円

※コース併願無料/何科目受験しても  
検定料は変わりません

### ① コース・試験科目・試験会場を選ぶ

4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。

### ② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。詳細はP48

### ③ 検定料の納入

詳細はP49

## 2 出願書類提出

手続  
郵送 または 窓口持参

調査書  
必要

### ① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷のうえ、出願書類(調査書など)を郵送または窓口持参にて提出してください。窓口受付 | 月~土 9:00~17:30(日・祝休)、年末年始期間の窓口受付は行なっていません。

詳細はP46, 50

### ② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。合格発表まで大切に保管してください。詳細はP51

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

## 3 試験日・試験会場

試験時間 | [国語・英語] 11:30~13:00 [小論文] 14:30~16:00  
[鉛筆デッサン-静物・手] 午前 10:00~13:00 / 午後 14:30~17:30

試験会場 | 選択した会場で実施。

会場地図はP55

試験当日の入構は、京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。

試験開始20分前には、着席してください。詳細はP52

## 4 合格発表

合格者へは合格通知と入学手続書類を大学より郵送します。

※不合格者への通知は送付しません。

## 5 入学手続

締切日までに入学手続納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP57

国語・英語

試験内容	国語   現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 英語   英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ  以上の範囲から出題。課題文を読み、関連の設問に解答(マークシート)。
時間	11:30～13:00(1時間30分)
配点	200点(国語100点/英語100点)
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、 消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙(マークシート)

ねらい

[国語] 専門的知識を問う問題ではなく、大学生レベルの学習が必要とされる語彙力と、文章の読解能力を問おうとする。語彙は漢字語や慣用句を問う形を取るが、単なる知識だけではなく、その運用能力を問う問題である。また読解能力を問うため、評論文・論説文・小説などを題材にして一定の長さの文章の内容理解について問題が出題される。

[英語] 長文読解をはじめ、語彙、熟語、構文問題が中心に出題される。長文は芸術、文化、美術、デザインをテーマとした内容が多く、入学後、専門領域で必要となる英語の運用能力が問われる。表やグラフ問題では英語情報を的確に理解する力が求められ、語順や文章の流れを問う問題ではコンテキスト(文脈)を正確に把握する力が求められる。

アドバイス

[国語] 難しい漢字の書き方を練習する必要はないが、漢字の勉強は大切。漢字の問題とは、文脈の中でどの漢字(漢字熟語)を使うか、という「語彙」の問題であることを意識して欲しい。また、読解能力の向上のために、文章中のキーワード・段落の組み立て・表現の流れなどに注意しながら現代文の問題(大学入学共通テストや私大文系向けのものが適切)を解いてみよう。日ごろから興味ある分野の読書に親しむ事も大切である。

[英語] 英語雑誌やインターネット情報の中で芸術、文化、美術、デザイン等、身近で興味深いと思える英文に少しでも多く触れておくことが大切である。中学・高校で学習した英単語、熟語の復習や暗記、苦手な文法項目の強化、またTOEIC等実用的な英語運用能力を高めるための練習問題を解いておくことが、入試に向けても効果的な勉強法である。

小論文

試験内容	与えられた文章について自分の考えを論述する (600～800字)。
時間	14:30～16:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、 消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙、下書用紙(A4白紙)1枚

ねらい

以下の4点から評価をする。

- ・理解力(問題文の内容を把握しているか)
  - ・表現力(日本語の表現・表記の妥当性、誤字・脱字の有無、文字数の過不足など)
  - ・構成力(段落構成が適切であり、論旨が一貫しているか)
  - ・内容(設問の解答として説得力があり、かつ主張に独自性・論理性・客観性があるか)
- 問題文は、芸術・人文・社会・自然などの分野から、評論文・論説文・エッセイなどを題材とする。

アドバイス

小論文試験では、問題文をじっくり読み、内容を理解することが重要である。従って第一に、日頃からさまざまな分野の多種多様な文章を読み、慣れておく必要がある。第二に、600字から800字で小論文を書く練習が必要である。物語や詩などの創作とは異なり、小論文では問題文に即しつつ、自分独自の考えや主張を論理的かつ客観的に述べなければならない。人に読まれることを想定して書き、身近な人(先生や保護者など)に添削してもらおう機会をもつことも大事である。

鉛筆デッサン— 静物

試験内容	与えられたモチーフを自由に配置し、B3画用紙に鉛筆でデッサンする。
時間	午前   10:00～13:00(3時間) 午後   14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスクケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	紙コップ(白色3個)と公表モチーフ1種を描く。 ※試験ごとに、紙コップ3個と公表モチーフ1種(P43)が出題されます。※モチーフの詳細や出題に関する質問にはお答えできません。
大学準備物	問題用紙、モチーフ、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「静物」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のもの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「静物」で最も難しいのは全体の位置関係やバランスでしょう。まずは、5分から10分程のクロッキー(速写)に取り組んでみてください。構図のバランスや、個々の大きさやプロポーションを大きく捉えてみましょう。その時、細部にこだわりすぎていると時間が足りなくなるので、必ず、決めた時間内で全て描くつもりでやってください。描いたものと対象をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに正しいと思う線を上から重ねてみましょう。クロッキーを沢山描くと、対象の本質的なことを意識できるようになってきます。クロッキーの時間を少しずつ長くして明暗のトーンや質感を描き分けていくと、自然とよいデッサンになるでしょう。計り棒などで計測しなくても、感覚的にプロポーションや全体の関係が描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

鉛筆デッサン— 手

試験内容	B3画用紙に手を鉛筆でデッサンする。
時間	午前   10:00～13:00(3時間) 午後   14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスクケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	自身の手を描く。
大学準備物	問題用紙、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「手」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のもの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「手」で最も難しいのは、自らの身体の一部である手を、柔軟な機能するものとして表現することでしょう。自然な大きさに見えるように構図をとり、皮膚の下にある筋肉や骨格の構造を観察してみましょう。そのために、まず5分から10分程のクロッキー(速写)を行います。肘から手首、指先までのプロポーションを大きく捉えて、生き生きとした線を引いてみましょう。手のポーズがつくる美しい表情も大切です。古今東西で描かれた「手」の表現を調べてみてください。描いた絵と自分の手をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに、正しいと思う線を重ねてみましょう。沢山枚数を重ねると感覚的に、描くべきところと省略するところを意識できるようになってきます。クロッキーに慣れ、プロポーションや構図がとれたら、明暗のトーンや質感を観察し、デッサンに移行していきましょう。負いなく描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

## ○モチーフ公表の意図について

芸術大学の入学試験が、高校までの基礎的な学習を超えた過度の専門性を問われる特異なものであるのは望ましくなく、全国各地で学ぶ受験生のいずれもが等しく基礎的な学習を行った上で入学試験に臨むことができ、かつその学習継続の成果を評価したいという趣旨でモチーフの公表を行っています。日々継続的に芸術を学ぶ上での基礎力としての観察力・構成力・表現力を磨いた上で入学試験に臨んでください。

### 公表モチーフ



オレンジ



コマ(ひもあり)



紙箱



ペイントローラー



紙コップ(白色3個)

総合型  
選抜  
1期

体験授業型

探究プロセス型

総合型  
選抜  
2期

体験授業型

探究プロセス型

総合型  
選抜  
3期

科目選択型

テーマ選択型

総合型  
選抜  
4期

テーマ選択型

一般  
選抜

一般  
選抜

大学入学共通テスト利用型

# 大学入学共通テスト利用型

	1期	2期					
<b>1</b>	インターネット出願登録		<table border="1"> <tr> <th>手続</th> <th>検定料</th> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td>15,000円(コース併願無料)</td> </tr> </table> <p>① コースを選ぶ</p> <p>4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。</p> <p>② 出願登録</p> <p>証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。 <a href="#">詳細はP48</a></p> <p>③ 検定料の納入</p> <p><a href="#">詳細はP49</a></p>	手続	検定料	インターネット	15,000円(コース併願無料)
手続	検定料						
インターネット	15,000円(コース併願無料)						
	<p>2027年1月25日(月)</p> <p>～1月31日(日)</p> <p>※最終日は23:59まで登録可</p>	<p>2027年2月18日(木)</p> <p>～2月26日(金)</p> <p>※最終日は23:59まで登録可</p>					
<b>2</b>	出願書類提出		<table border="1"> <tr> <th>手続</th> <th>調査書</th> </tr> <tr> <td>郵送または窓口持参</td> <td>必要</td> </tr> </table> <p>① 出願書類提出</p> <p>入学願書をダウンロード・印刷のうえ、出願書類(成績請求チケット、調査書など)を郵送または、窓口持参にて提出してください。 窓口受付   月～土 9:00～17:30(日・祝休)</p> <p><a href="#">詳細はP46, 50</a></p> <p>② 受験票をダウンロード</p> <p>インターネット出願登録の時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、合格発表まで大切に保管してください。 <a href="#">詳細はP51</a></p> <p>※合格発表の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。</p>	手続	調査書	郵送または窓口持参	必要
手続	調査書						
郵送または窓口持参	必要						
	<p>2027年1月25日(月)</p> <p>～2月1日(月)</p> <p>※消印有効。 ただし海外から直接出願する場合は必着。</p>	<p>2027年2月18日(木)</p> <p>～2月27日(土) 必着</p>					
<b>3</b>	試験日		<p>2027年1月16日(土)・17日(日)</p> <p>※本学での実施はありません</p> <p>本学独自の試験は行いません。 大学入学共通テストを受験してください。</p>				
<b>4</b>	合格発表		<p>2027年2月15日(月) 通知投函 インターネット出願サイトで発表 ※10:00に公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)</p> <p>2027年3月10日(水) 通知投函 インターネット出願サイトで発表 ※10:00に公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)</p> <p>合格通知と入学手続書類を大学より郵送します。 ※不合格通知は送付しません。</p>				
<b>5</b>	入学手続		<p>手続締切日   2027年2月24日(水) ※一括納入のみ</p> <p>手続締切日   2027年3月17日(水) ※一括納入のみ</p> <p>締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。 <a href="#">詳細はP57</a></p>				

入試のポイント

大学入学共通テストの結果のみで受験可能。

会場

大学入学共通テスト各会場

コース併願  
(無料)

4コースまでの併願が可能。

注意事項

令和9年度大学入学共通テスト受験者が対象です。

評価のポイント

この入学試験では、高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や芸術を学ぶ上での基礎力としての基本的知識・文章読解力・論理的思考力が各教科において身につけているかを大学入学共通テストの成績、提出書類(調査書など)から総合的に評価します。

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目、判定方法

大学入学共通テストで実施される出題教科・科目のうち、以下の本学指定科目を2科目以上受験してください。本学指定科目を3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。なお、大学入学共通テスト受験時の科目選択の方法は「大学入学共通テスト受験案内」でご確認ください。

教科 ※1	本学指定科目	備考
国語	『国語』 「近代以降の文章」「古典(古文、漢文)」	『近代以降の文章(110点)』と『古典(古文、漢文)(90点)』に分け、それぞれ1科目とします。※2
地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』	
公民	『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』	
数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』	
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	
外国語	『英語』※3(リスニングを含む)	『英語』は1科目で2科目扱いとします。【リーディング(100点)】と【リスニング(100点)】の計200点満点です。
情報	『情報Ⅰ』	

※1 同一教科内の2科目選択も可とします。

※2 それぞれを100点換算します。

※3 外国語の「英語」を選択した場合、【リーディング】と【リスニング】の双方を解答してください。

本学の大学入学共通テスト利用型入試へは英語だけの受験でも出願可能です。

# エントリー・出願に必要な書類

入試区分によって、必要な書類は異なります。以下の表よりご確認ください不備がないように準備を進めてください。

		総合型選抜						一般選抜	
		体験授業型		探究プロセス型		科目選択型	テーマ選択型	一般選抜	大学入学共通テスト利用型
		エントリー	出願	エントリー	出願				
手続	インターネットエントリー インターネット出願登録	○	-	○	-	○	○	○	○
	郵送または 窓口持参による 出願書類の提出	-	○	-	○	○	○	○	○
検定料		無料	35,000円 または 15,000円*	無料	35,000円 または 15,000円*	35,000円	35,000円	35,000円	15,000円
エントリー・ 出願書類	証明写真								
	データ	○	-	○	-	○	○	○	○
	写真	-	○ 入学願書に貼付	-	○ 入学願書に貼付	-	-	-	-
	入学願書 インターネット 出願サイトから ダウンロードの上、印刷	-	1枚	-	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
	志望理由書 インターネット 出願登録後、 ダウンロードの上、印刷	-	-	-	-	1~2枚	1枚	-	-
	調査書等	-	1通	-	1通	1通	1通	1通	1通
	探究プロセス型 指定提出物	-	-	○	-	-	-	-	-
テーマ選択型 指定提出物	-	-	-	-	-	○	-	-	
大学入学共通テスト 令和9年度 共通テスト 成績請求チケット (私立大学用)	-	-	-	-	-	-	-	1枚 入学願書に貼付	

\*2026年2月~9月のオープンキャンパス・探究ワークショッププログラムに参加した方は、検定料15,000円

次ページへ続く

### 証明写真データについて

写真(3ヵ月以内に撮影したもの、半身脱帽、正面、背景なし、縦画面)をインターネット出願サイトにてアップロードしてください。

#### ■ 写真をアップロードする際の注意事項

写真は、試験当日の本人確認をするために使用することを目的としています。アップロードの際、サイズ調整ができます。

- ・私服、制服どちらでも可
- ・スマートフォンでの撮影したものも可(インカメラでの撮影を推奨)
- ・アプリで顔等を加工したものは不可

### 調査書等について

各入学試験ごとに**1通ずつ**が必要です。また、証明書類はすべて**原本を提出してください(コピー不可)**。

#### 日本の高等学校卒業(見込)者

- ・調査書(出身学校長が出願時より6ヵ月以内に発行し、厳封したもの)

※高等学校卒業後、5年以上が経過し、調査書の発行ができない場合は「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出してください。

#### 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者

- ・合格成績証明書(合格者)
- ・合格見込証明書(見込者)

※免除科目のある者は、取得機関(高校など)の成績証明書(発行6ヵ月以内の厳封したもの)を送付してください。

※出願時点で高等学校卒業程度認定試験の合格が判明していない場合は、受験票のコピーもしくは科目合格証明書や合格見込証明書などを提出してください。

#### P03(4)～(6)(8)に該当する者 ※P03(4)のうち、外国において、正規の学校教育における12年目の課程を修了した者

P03エントリー資格/出願資格を満たすか確認してください。

以下2点(いずれも原本)を提出してください。

- ・卒業(見込)証明書
- ・成績証明書(入学から卒業年度まで学期ごとに成績状況が記載されているもの)

#### P03(4)(7)に該当する者 ※P03(4)のうち、外国において、12年課程終了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者

以下2点(いずれも原本)を提出してください。

- ・合格証明書
- ・成績証明書

※日本語・英語以外の言語は翻訳文が必要

※合格証明書と成績証明書が1枚に記載されている場合は1通で可

※原本1通しか発行されない場合は、公証役場で公証した原本または出身高校でコピーに校印を押印したものを提出

### 在留カード

#### 「留学」以外の適切な在留資格を有する(見込み)外国籍者

出願書類の提出時に在留カードのコピーを提出してください。

### その他

出願書類	出願書類は各入学試験ごとに提出してください。出願書類に不備がある場合は受理できません。また一旦受理した出願書類および検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
変更	インターネット出願(エントリー)サイトの登録完了後の志望順位、志望コース、受験科目、試験会場など、 <b>試験に関わる内容の追加や変更は認めません</b> ので、提出前によく確認してください。住所・電話番号等の個人情報に変更が生じた場合は、必ずアドミッション・オフィスに連絡してください。
旧字体	氏名、住所等に旧字体が含まれている場合は、常用漢字の代替文字にて対応させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
個人情報	本学園では個人情報保護の重要性を認識し、個人情報に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

# エントリー・出願の手続きの流れ

体験授業	探究プロセス	科目選択	テーマ選択	一般選抜	共通テスト
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

## 1. 証明写真データを用意する

P49 <4. エントリー/出願登録を行う>の際に証明写真をアップロードしますので、事前にご用意ください。証明写真データについてP47

## 2. 大学Webサイト「入学試験一覧」にアクセスする

インターネットに接続されたパソコンまたはスマートフォンを用意し、大学Webサイト「入学試験一覧」にアクセスしてください。

<https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/list/>



## 3. インターネット出願サイトのアカウントを作成しログインする

大学Webサイト「入試情報」にある各入試ごとの「インターネットエントリー」もしくは「インターネット出願」ページより「インターネット出願サイト<Post@net>」にアクセスしてください。



### ① アカウント作成

インターネット出願サイト<Post@net>の「アカウント作成」をクリックし、「利用規約」「個人情報の取り扱いについて」を確認・同意したのち、メールアドレスとパスワードを登録してください。登録したメールアドレス宛に仮登録メールが送信されますので、60分以内にメール本文のリンクをクリックし、登録を完了させてください。登録したメールアドレスは、ログイン時およびログイン後の各操作に利用します。



### ② ログイン

登録したメールアドレス宛に認証コードが送信されますので、入力しログインしてください。

**注意** | 登録したメールアドレス宛に認証コード(メール)が届かない場合、ご使用の端末機器やご利用の通信会社の設定にて迷惑メールと認識された可能性があります。ドメイン(@postanet.jp)を受信指定してください。ドメインを受信指定しても、メールが届かない場合は、Post@netのよくある質問にある「お問い合わせはこちら」にお問い合わせください。



### ③ お気に入り登録

「学校一覧」から「京都芸術大学」を検索し、お気に入り登録をしてください。



インターネット出願サイト<Post@net>  
※画像は2026年度入試のもののため、デザイン等に変更があることがあります。

### ④ 出願登録

③が完了後、【日本人受験生】出願をクリック。「留意事項」と「個人情報の取り扱い」を熟読してください。

インターネット出願サイト<Post@net>の操作方法に関する質問はこちらから▶



体験授業	探究プロセス	科目選択	テーマ選択	一般選抜	共通テスト
○	○	○	○	○	○

#### 4. エントリー / 出願を行う

- ① 入試区分の選択
- ② 志望コース・試験会場・受験科目の選択
- ③ 志願者情報(氏名・住所等)の入力

注  
意

※ 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。特に住所の番地抜けが多く見受けられます。  
 ※ 登録完了後は出願(エントリー)内容の変更はできませんので完了する前に必ず確認してください。  
 ※ 登録完了後に住所等の個人情報に変更がある場合は、アドミッション・オフィスまでご連絡ください。

- ④ エントリー / 出願管理番号の確認

出願登録番号確認画面には、出願管理番号(8桁)が表示されます。

探究プロセス型はエントリー登録及び指定提出物の提出が無ければエントリーを受理できません。

#### 5. 検定料を納入する

体験授業型・探究プロセス型	納入不要
科目選択型・テーマ選択型・一般選抜	35,000円
大学入学共通テスト利用型	15,000円

- ① 支払い方法の選択

・クレジットカード  
 支払い金額を確認後、カード情報を入力し、決済を完了させてください。  
 決済完了後に入金完了メールが通知されます。

【利用可能なクレジットカード】



・コンビニ・ペイジー  
 「支払い確認番号確認画面」に支払い時に必要な番号が表示されますので、必ずメモしてください。  
 ※日本国外から支払う場合「コンビニ」「ペイジー」は利用できません。

- ② 検定料の納入

インターネット出願登録をした日の翌日23:59まで(インターネット出願登録期間最終日に登録した場合は翌日16:00まで)に、検定料をお支払いください。  
 支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。  
 ※一旦振り込まれた(決済された)検定料は、願書の提出が無かった場合などを含め理由のいかんにかかわらず返金いたしません。

科目選択型・テーマ選択型・一般選抜・大学入学共通テスト利用型

インターネット出願および検定料の納付だけでは出願完了となりません。  
 必ず期間内に<6. 出願書類の印刷・提出>を行ってください。

体験授業	探究プロセス	科目選択	テーマ選択	一般選抜	共通テスト
×	×	○	○	○	○

次ページへ続く

体験授業	探究プロセス	科目選択	テーマ選択	一般選抜	共通テスト
------	--------	------	-------	------	-------

## 6. 出願書類の印刷・提出

**出願書類** ※P46を必ず確認のこと

- ・入学願書
- ・志望理由書(科目選択型、テーマ選択型(オンライン))
- ・調査書等
- ・指定提出物(テーマ選択型(オンライン))
- ・共通テスト成績請求チケット(私立大学用)(大学入学共通テスト利用型)

### ① 入学願書・志望理由書・封筒貼付用宛名シートを印刷する

検定料の支払い後に届く「入金確認メール」に記載されているURL、もしくは、インターネット出願サイトへログインし、本学の【日本人】受験生出願確認を選択し、入学願書・志望理由書・封筒貼付用宛名シートをダウンロード・印刷してください。



インターネット出願サイト<Post@net>

※ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。  
 ※テーマ選択型(オンライン)海外帰国生生徒型は、経歴書もダウンロードしてください。

### ② 志望理由書を記入する(科目選択型、テーマ選択型(オンライン))

ダウンロード・印刷した志望理由書に、本学への志望理由や入学後にやりたいことなどを手書きで記入してください。

※所定のフォーマット内に収まるように記入してください。

※フォーマットに字数の制限はありませんが、

必ず欄内にまとめてください。

※志望コース数によって枚数が異なります(1-2枚)。

※所定のフォーマット以外の志望理由書は受理いたしません。

※鉛筆書き不可

※テーマ選択型(オンライン)海外帰国生生徒型は、経歴書も記入してください。



志望理由書

### ③ 郵送または窓口持参による提出

ダウンロード・印刷した封筒貼付用宛名シートを市販の角2サイズの封筒に貼り、出願書類一式を入れ、簡易書留・速達で郵送または、窓口持参で提出してください。

#### 郵送の場合

送付先 | 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号  
 京都芸術大学 アドミッション・オフィス

#### 持参の場合

アドミッション・オフィス 窓口受付時間 | 月～土 9:00～17:30 (日・祝休)

※年末年始期間の窓口受付は行っていません。

※持参の場合も市販の封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付してください。



#### 科目選択型・テーマ選択型・一般選抜・大学入学共通テスト利用型

すべての手続きを期間内に完了することによって出願が正式に受理され、受験票が発行されます。出願登録・検定料納入・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願を受理できません。

体験授業	探究プロセス型	科目選択	テーマ選択	一般選抜	共通テスト
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	×	×	×	×

## 7. 受験票のダウンロード・印刷

**体験授業型・探究プロセス型**は、インターネットエントリー期間終了後、大学が登録内容を確認したのちに「受験票」を発行します。エントリー登録後、数日程度かかります。

**科目選択型・テーマ選択型・一般選抜・大学入学共通テスト利用型**は、郵送された出願書類を確認したのちに、「受験票」を発行します。出願期間終了後、数日程度かかります。

エントリー/出願時に登録されたメールアドレスへ受験票発行通知メールを送りますので、各自でダウンロード、印刷し、受験時にお持ちください。受験票のダウンロードはインターネット出願サイトの「出願内容一覧」から「出願内容を確認」をクリック、「出願登録内容の照会」ページの一番下までスクロールして「デジタル受験票をダウンロード」から行ってください。

※体験授業型は試験日の前日、探究プロセス型(エントリー結果発表)・科目選択型・テーマ選択型・一般選抜・大学入学共通テスト利用型(合格発表)は試験日の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。



インターネット出願サイト <Post@net>

## 8. 受験

## 9. 出願手続 ※エントリー(出願可否)結果発表で「出願可」通知を受けた方に限る

### 体験授業型・探究プロセス型

エントリー(出願可否)結果発表で「出願可」通知を受けた方で、出願される方のみ、エントリー結果発表後に出願手続が必要となります。出願手続の詳細は、インターネット出願サイトにアップロードされる出願手続要項を確認してください。なお、体験授業型の出願は本学への入学を前提とした「専願」になります。

### 検定料

**35,000円または15,000円**

\*2026年2月～9月のオープンキャンパス・探究ワークショッププログラムに参加した方は、検定料15,000円

### 出願書類 ※P46を必ず確認のこと

- ・入学願書：インターネット出願サイトよりダウンロードしたもの
- ・調査書等
- ・証明写真：インターネット出願サイトよりダウンロードした入学願書に貼付
- ・検定料：金融機関窓口(ATM、ネットバンキング可)にて振込

# 入試共通の注意事項

## 受験上の注意

受験票	受験票は各自ダウンロードのうえ、印刷し持参してください。 試験の <b>3日前</b> (探究プロセス型はエントリー結果発表、大学入学共通テスト利用型は合格発表、体験授業型は試験日前日)になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスにお問い合わせください。受験票は必ず携行し、試験時間中は所定の場所に提示してください。試験当日に忘れた場合は、案内所に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
試験会場	試験会場へのアクセスは、P55の案内図を参照してください。試験教室、その他の必要事項は試験当日に掲示等にてご案内します。
交通手段	入試当日は、公共交通機関をご利用ください。京都駅から本学へ向かうシャトルバス等の運行はありません。本学に駐車場はありません。大学前の道路は京都市バスが運行する道路でバス停もあるため、送迎のための駐停車はご遠慮ください。また、送迎目的による周辺の商業施設への駐車は固く禁じます。
持参物	本募集要項に記載の試験科目ごとの携行品(使用可能用具)を持参してください。忘れた場合でも貸出は行いません。
遅刻	総合型選抜3期科目選択型と一般選抜は、試験開始時刻より20分以上遅刻した場合は、試験放棄(欠席)とみなし受験できません。20分未満の遅刻は受験を認めますが、試験時間の延長は行いません(気象災害や公共交通機関による遅れであっても、試験時間の延長は行いません)。ただし、代替の交通機関がない状況で、特定の公共交通機関が20分以上運行を見合わせ(乗っている電車が止まる、駅で足止めになる等)し、その結果、試験会場到着が20分以上遅れる場合は受験を認める場合があります。直ちにアドミッション・オフィスへ電話連絡し、「遅延証明書」をお持ちください(事後提出も可)。なお、バス・タクシー・自家用車の事故・渋滞等による遅れは対象となりません。
入構禁止日時	試験の前日は会場内への立ち入りを禁止する時間帯があります。
入構時間	試験当日の入構は、 <b>京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。試験開始20分前には、着席してください。</b> テーマ選択型以外の入試で、集合時間の指定はありません。各自でご判断ください。
服装	服装は自由です。上履きは必要ありません。合否判定には一切関係ありません。ただし、体験授業型においては、服装を指定しているコースがあります。
携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等	試験時間中は電源を切り、かばん等にしまってください。身につけていた場合は不正行為とみなします。万が一、試験時間中に携帯電話等が作動した場合は、監督者が試験会場外へ持ち出し、試験終了まで保管します。ただし、体験授業型において、スマートフォンを使用するコースはこの限りではありません。
時計	試験会場に時計はありませんので、必ず時計を持参してください。携帯電話類を時計代わりに使用することは認めません。
不正行為	受験に際し、不正行為、周囲に迷惑のかかる行為等があった場合は、受験の停止を命じます。
付添者	受験者の付添者の入構はできません。付添が必要な場合は、事前にアドミッション・オフィスに連絡をしてください。
個人成績開示	本学では、総合型選抜3期科目選択型と一般選抜において、受験生全員に対して個人成績を開示します。
入試作品	入試作品(ポートフォリオを除く)を本学の入試資料に掲載したり、公に展示する場合があります。あらかじめご了承ください。
学外での配布物	試験当日、学外(敷地外)で配られる案内やビラは、本学とは一切関係がありません。また、本学周辺や駅周辺において有料で合否通知を行う業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係がありません。
その他	自然災害などの不測の事態により、緊急対応措置を行う場合があります。

## 入学試験における感染症の対応について

試験当日、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、受験はできません。病状毎の治癒期間等は、医療機関の指示に従ってください。なお、試験当日に欠席をした場合は、理由の如何を問わず追試験の実施や検定料の返金はいたしません。

## 障がいのある方の受験について

障がいがあり、受験および修学に際して特別な配慮が必要な場合は、エントリー・出願前に必ずアドミッション・オフィスに連絡し、面談を受けてください。面談では、受験上の配慮および修学上の支援についての対話をします。

- 面談の申し込みは、「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請フォーム」より、各入学試験実施日の1ヵ月前までに行ってください。フォーム送信後、アドミッション・オフィスから電話連絡をいたします。5日以内に連絡がない場合はお電話ください。
- 面談の内容により「診断書」の提出を求める場合があります(主治医の所見等の提出を求める場合があります)。
- 受験において特別配慮が可能となるのは京都会場のみです。

【お問合せ先】

アドミッション・オフィス

☎ 0120-591-200

✉ nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

【受験上及び修学上の配慮に関する事前相談】

[https://www.kyoto-art.ac.jp/](https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/disabilities/)

admission/disabilities/



# Q&A よくある質問

## 体験授業型

### Q. 受験する日程、志望順位はどのように決まりますか？

A. インターネットエントリーを行う際、ご自身で決めていただきます。日程によるの定員は設けておりませんので、エントリー初日に慌てて登録する必要はありません。よく考えてからエントリーを行うようにしてください。

### Q. 3日程(2期は2日程)すべて同じコースを選択することはできますか？

A. できません。複数コース併願する場合は、全て異なるコースを選択してください。  
情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を行います。詳細はP.10以降の総合型選抜1期2期体験授業型の詳細ページをご確認ください。

### Q. デッサンや美術の勉強をしたことがありません。エントリーは可能でしょうか。

A. 可能です。授業形式の入学試験では、体験授業に取り組む姿勢や意欲などから受験生の能力や適性を総合的に評価します。よって、芸術の知識や経験を求めているものではありません。ただし、入学試験に出題されるかに関わらずデッサンを学ぶことをお勧めします。デッサンにおいて養われる基礎造形力(観察力や表現力、描写力、空間構成力)は、どのコースに入学されても大変意義があるからです。

### Q. 合格者の作品を見ることはできますか？

A. 体験授業型は成果物(作品など)だけの評価で合否が決まる試験ではありませんので、合格者の作品は公表していません。

### Q. 他大学の受験も考えています。体験授業型は他大学との併願は可能ですか？

A. 体験授業を受け、結果通知を受け取るまでは可能です。  
ただし、体験授業終了後、「出願可」通知を受けて出願された後は、「専願」となり、他大学との併願はできません。体験授業を通して「本学へ入学を希望するかどうか」をしっかりと見極めてください。

### Q. 体験授業型では教員との面談がありますか？

A. コースによって異なります。「体験授業の内容」のポイントとして面談の実施を公開しているコースもあるため、P14~「体験授業型 授業内容・評価ポイント・持参物」を参考にしてください。「コースで大切にしている考え」や「入学後そのコースで何がしたいのか」などを調べ考えることになるため、面談があると思って対策を行うことをお勧めします。加えて、体験授業を受けるときの授業理解も向上させます。

### Q. 入試対策方法はどのようなものがありますか？

A. オープンキャンパスへの参加をお勧めします。大学の学びに直接触れられるだけでなく、教員・学生との対話からたくさんのヒントが得られるはずです。また、入試のポイント動画を受験生応援サイト内で公開している他、各コースの体験授業における評価ポイントをこちらで公開していますので参考にしてください。

「めざせ芸術大学！  
受験生応援サイト」



### Q. 0年生プログラム(入学前教育)とはどのようなものですか？

A. 大学での創作・研究に向かうための「モノの見方や考え方」を身につけるためのプログラムです。登学日では、入学予定の学科・コースでの授業を行います。入学後にどのような授業が始まっていくのかに期待を膨らませ、また入学までに何を意識して、何に取り組むべきかを授業の中で感じ取ってください。

# Q&A よくある質問

## エントリー・出願

Q. Post@netの操作方法が分かりません。

A. Post@netのよくある質問にある「お問い合わせはこちら」にお問い合わせください。



Q. エントリー・出願登録内容を確認することはできますか。

A. インターネット出願サイトの「出願登録/出願確認」ページにアクセスし、確認してください。

Q. メールが届きません。

A. ご使用の端末機器やご利用の通信会社の設定にて迷惑メールと認識された可能性があります。ドメイン(@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時、検定料支払い完了時、受験票発行時に登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。ドメインを受信指定しても、メールが届かない場合は、Post@netのよくある質問にある「お問い合わせはこちら」にお問い合わせください。

Q. 入力内容の間違いに気づきました。どうすればいいですか。

A. 体験授業型・探究プロセス型

アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

なお、インターネット出願(エントリー)登録完了後の登録内容の変更はできません。

その他の入試

【検定料を納付していない場合】

P49<4. エントリー/出願を行う>からやり直してください。古い登録を消去することはできませんので、使用せずにそのままにしてください。

【検定料を納付した場合】

検定料を納入し出願登録が完了した場合、志望コース、志望順位を含む登録内容の修正はできません。検定料支払い後の個人情報(住所・氏名・電話番号等)に誤りや変更が生じた場合は、アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

## 入試全般

Q. 入試を受けるときの服装は私服か制服どちらでしょうか？

A. 私服でも制服でもかまいません。体験授業型を受験する場合、コースによっては服装の指示があるのでそれに従ってください。

Q. 現役(卒業見込み者)と既卒による有利不利はありますか？

A. 年齢による有利不利はありません。

Q. オープンキャンパスに参加した数は合否に影響しますか？

A. 参加回数が合格に直接影響することはありません。オープンキャンパスは、自身の進路に後悔しないようしっかりと大学を見極めるためのものです。ただオープンキャンパスなどに参加すると、試験(体験授業型)当日の雰囲気はわかるでしょう。課題の傾向や、教員からそのコースが大切にしている考えなども具体的に聞くことができます。

Q. 複数の入学試験を受験することはできますか？

A. いずれの入学試験でも受験することが可能です。

Q. 同じコースへの受験を複数回チャレンジすると、合格率は変わりますか？

A. 受験履歴を考慮した合否判定ではありませんので影響はありません。

Q. エントリー・出願の条件として評定平均値の基準はありますか？

A. 評定平均値の基準はありません。

# 試験会場



## 京都会場

### 〈京都 瓜生山キャンパス〉

#### ■JR「京都駅」より

A1のりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約50分)

#### ■地下鉄「北大路駅」(北大路バスターミナル)より

赤Bのりば・市バス204系統循環

銀閣寺方面「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)

※地下鉄北大路駅へは地下鉄京都駅より約15分

#### ■京阪「出町柳駅」より

①市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山 学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)※バス停は今出川通いのです

②叡山電車(京阪出町柳駅乗りかえ)茶山・京都芸術大学駅下車、徒歩約10分

#### ■阪急「京都河原町駅」より

①河原町Hのりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

②河原町Gのりば・市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山 学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。

※本学には駐車場がありません。車・バイクでの来学はご遠慮ください。※本学の最寄りのバス停は「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」です。

## 岡山会場

### 〈岡山シティホテル桑田町別館〉



所在地  
岡山市北区桑田町2-21

アクセス  
JR「岡山駅」東口より  
徒歩約7分

## 東京会場

### 〈京都芸術大学 外苑キャンパス〉



所在地  
東京都港区北青山1-7-15

アクセス  
JR総武線「信濃町駅」より  
改札を左折、徒歩5分  
東京メトロ半蔵門線・銀座線・  
都営地下鉄大江戸線「青山一丁  
目駅」0番出口より、徒歩約10分

## 名古屋会場

### 〈愛知県産業労働センターウイंकあいち〉



所在地  
名古屋市中村区名駅4丁目  
4-38

アクセス  
JR「名古屋駅」桜通口より  
ミッドランドスクエア方面  
徒歩5分  
ユニモール地下街5番出口  
徒歩2分

## 福岡会場

### 〈パピヨン24〉



所在地  
福岡市博多区千代1-17-1

アクセス  
地下鉄「千代県庁口駅」  
4番出口直結  
西鉄バス停「千代町」下車すぐ

自宅(滞在所)から試験会場までの経路は必ず事前に確認してください。

## 判定方法

### 体験授業型 探究プロセス型

体験授業型と探究プロセス型は受験したすべてのコースで「出願可」となる場合があり、志望順位に関わらず出願(進学)するコースを選ぶことができます。

体験授業型は、1期は最大3コース、2期は最大2コースで「出願可」となる場合があります。

ただし、情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を行うため、情報デザイン学科内でのコース併願をした場合は、1期は最大6コース、2期は最大5コースで「出願可」となる場合があります。

探究プロセス型は、1期・2期ともに2コースで「出願可」となる場合があります。

### 科目選択型 テーマ選択型(オンライン) 一般選抜 大学入学共通テスト利用型

2コース以上併願し、複数のコースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

同一コースで試験科目を変えて複数の科目を受験した場合、成績順位の高い科目で判定します

## 合格発表

入試種別	合格発表日(合否結果通知の投函日)
総合型選抜1期 体験授業型 探究プロセス型	11月2日(月) ※エントリー結果発表は9月25日(金)
総合型選抜2期 体験授業型 探究プロセス型	11月2日(月) ※エントリー結果発表は10月16日(金)
総合型選抜3期 科目選択型 テーマ選択型(オンライン)	12月2日(水)
総合型選抜4期 テーマ選択型(オンライン)	2027年2月5日(金)
一般選抜 一般選抜	
一般選抜 大学入学共通テスト利用型1期	2027年2月15日(月)
一般選抜 大学入学共通テスト利用型2期	2027年3月10日(水)

- ・結果は、インターネット出願サイトにて発表します(インターネット出願サイトへのログインが必要です)。
- ・合格者に対しては、「合格通知」と「入学手続要項」を特定記録郵便(不在でも郵便受箱に配達されます)で送付します。
- ・不合格通知は送付いたしません。
- ・学内掲示は行いません。また電話による問い合わせは一切受け付けておりません。

## 追加合格

総合型選抜3期 科目選択型、一般選抜、大学入学共通テスト利用型1期2期は、追加合格を出す場合があります。

各入学試験における合格発表時に、追加合格の候補者には順位と連絡期間を通知します。

入学辞退等で欠員が生じた場合、まずは該当者に電話連絡を行い、追加合格を出します。

欠員が生じない場合は、追加合格を出しません。

※電話連絡は対象順位の高い方から順に行います。不在の場合に次の順位の方に連絡を行うことはありません。

※追加合格の状況などの問い合わせには応じません。

# 入学手続

入学手続は「入学手続時納入金」の完納をもって完了し、完納された方に「入学許可書」を送付します。

「入学手続時納入金」とは、以下の3つを合わせたものです。

- ・入学申込金(250,000円) ※入学申込金は、入学後「入金金」として取扱います。
- ・2027年度学費(授業料+施設・設備費) ※入学手続時に前期分納入または年間分納入を選択できます
- ・学生預り金

なお、納入方法は下記2通りの方法があります。

## (1) 二段階納入方式

入学手続を一次手続と二次手続の2回に分けて行う方式です。第一次手続締切日までに入学申込金(250,000円)を納入し、第二次手続締切日までに前期分もしくは年間分の授業料+施設・設備費、学生預り金を納入してください。

## (2) 一括納入方式

入学手続を1回で行う方式です。第一次手続締切日までに入学申込金(250,000円)および前期分もしくは年間分の授業料+施設・設備費、学生預り金を一括納入してください。

※総合型選抜4期テーマ選択型(オンライン)、一般選抜、大学入学共通テスト利用型(1期・2期)の手続は<一括納入方式>のみとなります。

※国の修学支援新制度を利用する場合、入学申込金+前期分の授業料等の納入方式のみになります。(本学における国の修学支援新制度についてはP63)

※後期分の学費は、入学後の11月10日頃が納入期限の予定です。

※入試ごとの入学手続き方法の詳細については、合格通知に同封される「入学手続要項」にてご確認ください。

## 2027年度学費

学科	コース	授業料	施設・設備費
美術工芸	日本画	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 320,000円 (前期分 160,000円)
	油画		
	写真・映像		
	染織テキスタイル		
	総合造形		
	アートプロデュース	年間分 1,050,000円 (前期分 525,000円)	年間分 100,000円 (前期分 50,000円)
	文化財保存修復・歴史遺産		年間分 130,000円 (前期分 65,000円)
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	マンガ		年間分 300,000円 (前期分 150,000円)
情報デザイン	ビジュアルデザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	イラストレーション		
プロダクトデザイン	ゲームクリエイション	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	映像クリエイション		
空間演出デザイン	プロダクトデザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 300,000円 (前期分 150,000円)
	クロスセクタデザイン		
環境デザイン	空間デザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 300,000円 (前期分 150,000円)
	ファッションデザイン		
映画	建築・インテリア・環境デザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	映画製作		
舞台芸術	俳優	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	演技・演出		
文芸表現	舞台デザイン	年間分 1,050,000円 (前期分 525,000円)	年間分 100,000円 (前期分 50,000円)
	クリエイティブ・ライティング		
こども芸術	こども芸術	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 300,000円 (前期分 150,000円)

## 学生預り金

種類	金額	備考
学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料	4,660円(保険期間4年:入学年度のみ)	正課・課外活動中の災害や事故、通学中の傷害等に備えて、全員加入する保険です。
学生会費	5,000円(2027年度分:毎年必要)	学生が運営する行事(学園祭等)の運営費やクラブ活動補助などにあてられます。
保護者会(蒼山会)会費	10,000円(2027年度分:毎年必要)	福利厚生、奨学金、就職支援、会報誌の発行等、学生支援事業の運営費にあてられます。
合計	19,660円	

<その他>同窓会費30,000円(在籍2年目のみ) 同窓会は、卒業生約26,000名を会員とし相互の親睦並びに母校の発展を支援しています。

同窓会費は、会報誌の発行や展覧会への援助などの運営費としてあてられます。

# 入学辞退・入学取消

## 入学辞退 辞退連絡および「辞退届」請求期限：2027年3月31日(水) 17時半まで

入学手続後、他大学合格等により入学を辞退する場合は、電話にて「辞退届」をアドミッション・オフィスに請求してください。入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※辞退することが確定してから「辞退届」を請求してください。見込段階での請求はご遠慮ください。

※「辞退届」を受理してから返金まで、半月から1ヵ月程度かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、辞退される場合は速やかにご連絡ください。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

※体験授業型1期・2期は、専願入学方式です。一旦納入された入学手続時納入金は返還されません。

## 入学取消

2027年3月31日までに出願資格(P03)を満たすことができなかった場合、入学許可後であっても入学許可を取り消します。入学取り消しとなった場合、入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

# その他入試

以下の入試に関する情報は、この募集要項には記載しておりません。

## 1年次入学

【外国人留学生】

入学に際して外国籍で「留学」の在留資格を得ている(または得る予定の)方は、外国人留学生入学試験の出願資格に当てはまります。本学Webサイトより「外国人留学生募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

## 2・3年次編入学

【日本人学生】

本学Webサイトより「編入学試験募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

入試種別	出願期間	試験日	実施会場	合格発表日
編入学試験	10月26日(月)～11月2日(月)	11月19日(木)	京都	12月4日(金)

【外国人留学生】

本学Webサイトより「外国人留学生編入学試験募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

## 大学院(修士課程・博士課程)

大学案内、募集要項をご希望の方は、本学Webサイトよりダウンロードしてご覧ください。

## 通信教育部

本学では通信教育部も設置しております。

資料をご希望の方は、通信教育課程アドミッション・オフィス(☎0120-20-9141)までご請求ください。

# 入学後に必要となる教材・機材

入学後、学科・コースにより、パソコン・ソフト・画材等を購入する必要があります。入学予定の方に教材等の案内を各入試の入学手続き完了後、入学許可書に同封しますのでご確認ください。なお、購入機材を変更する場合があります。

※同等品をお持ちの場合は新たに購入する必要はありませんが、特にパソコンやソフトなどは、特別価格にて購入できますので、大学での購入をお勧めします。また、在学中はMicrosoft Office365 Pro Plusが無償で利用できます。

学科	コース	教材・機材	昨年度参考価格
美術工芸	日本画	基本画材(顔料、墨、岩絵具、刷毛、参考図書など) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約120,000円 180,000円～280,000円程度 約100,000円
	油画	基本画材(油絵具、筆、パレット、画用液など)※すべて新規購入の場合 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約97,000円 180,000円～280,000円程度 約100,000円
	写真・映像	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) デジタルカメラ(レンズ交換ができるデジタルカメラの購入が必要。中古でも可) 教科書「写真新編 写真・技法と研究」(電子書籍/オンデマンド印刷版)	180,000円～280,000円程度 約100,000円 約100,000円～ 2,860円/3,960円
	染織テキスタイル	染織材料セット(刷毛、スケールなど) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 教科書「染織演習 染」・「染織演習 織」	約19,000円 180,000円～240,000円程度 約100,000円 7,500円
	総合造形	防護用マスク、グラインダー、その他教材 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 3Dモデリングソフト、ソフト操作用Wacomペンタブレット、ワイヤレスマウス等一式	約40,000円程度 180,000円～280,000円程度 約100,000円 約20,000円～
	アートプロデュース	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC) 授業選択によって購入が必要な場合があるため、入学後に購入検討を推奨	約120,000円～約150,000円 約10,000円～ 1年間20,000円
	文化財保存修復・歴史遺産	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC) 授業選択によって購入が必要な場合があるため、入学後に購入検討を推奨	120,000円～150,000円程度 約10,000円 1年間20,000円
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	ノートパソコン必携(Macまたはwindows) iPad Apple Pencil (iPad購入の場合必要) ソフト(Adobe CC 4年間使用/専門必須ソフトウェア群)	約180,000円～250,000円 約90,000円 約18,000円 約110,000円
	マンガ	ノートパソコン(Mac推奨) iPadシリーズ+Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用/専門必須ソフトウェア群)	約180,000円～250,000円 約100,000円 約110,000円
情報デザイン	ビジュアルデザイン	ノートパソコン(MacBook Proまたはハイスpek Windows PC) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト、他) カッティングマット、定規、画材など	約240,000円 約100,000円 約10,000円
	イラストレーション	ノートパソコン(MacBook Proまたはハイスpek Windows PC) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト、他) カッティングマット、定規、画材など	約240,000円 約100,000円 約10,000円
	ゲームクリエイション	ノートパソコン(MacBook Proまたはハイスpek Windows PC) *ゲームクリエイションコースはwindows PC推奨 ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト、他) カッティングマット、定規、画材など	約240,000円 約100,000円 約10,000円
	映像クリエイション	ノートパソコン(MacBook Proまたはハイスpek Windows PC) *映像クリエイションコースはwindows PC推奨 ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト、他) カッティングマット、定規、画材など	約240,000円 約100,000円 約10,000円
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	ノートパソコン(Winのみ) ※学校指定の3DCAD対応パソコンの購入が必要 ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図デザイン用具(工具・防毒マスク・教材費を含む) 1年次授業材料費 カメラ(エントリークラス)	約250,000円 約100,000円 約50,000円 約20,000円 約60,000～140,000円
	クロステックデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC。2年次以降、授業選択によっては購入が必要) 1年次授業材料費(履修希望者のみ) カメラ(エントリークラス)	約180,000～200,000円 約10,000円 1年間20,000円 約20,000円 約60,000～140,000円
空間演出デザイン	空間デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、資料集など	約130,000円～200,000円 約90,000円 約20,000円
	ファッションデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 基本制作道具、定規など	約130,000円～200,000円 約90,000円 約30,000円～60,000円
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図用具(A2平行定規、その他各種定規など)	約130,000円～200,000円 約90,000円 約55,000円～95,000円
映画	映画製作 俳優	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約150,000～260,000円 約100,000円
舞台芸術	演技・演出	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備(授業選択によっては購入が必要)	約130,000円～150,000円 約10,000円 約5,000円
	舞台デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) タブレット(iPad他可) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備	約150,000円～250,000円 約10,000円 約58,000円 約5,000円
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC) 授業選択によって購入が必要な場合があるため、入学後に購入検討を推奨	約120,000円～150,000円 約10,000円～ 1年間20,000円
こども芸術	こども芸術	ノートパソコン(MacBook Air) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 絵画用具など	約180,000円～210,000円 約92,000円 約10,000円

※Adobe CC(アドビクリエイティブクラウド)

# 取得できる資格

## 取得できる資格

● = 取得資格 ◆ = 受験資格

学科	中学校・高等学校教諭※1	博物館学芸員	一級建築士	二級建築士・木造建築士	一級造園施工管理技士	二級造園施工管理技士	商業施設士	幼稚園教諭	保育士	社会福祉主事任用資格	准学校心理士資格
美術工芸	●	●									
キャラクターデザイン	●	●									
情報デザイン	●	●									
プロダクトデザイン	●	●									
空間演出デザイン	●	●					◆※5				
環境デザイン	●	●	◆※2	◆	◆※3	◆※4					
映画		●									
舞台芸術		●									
文芸表現		●									
こども芸術		●						●	●	●	●※6

※1 中学校・高等学校教諭免許状について

映画学科・舞台芸術学科・文芸表現学科・こども芸術学科は取得できません。  
また、教職課程の履修にあたっては、1年次終了までに下記の要件を満たす必要があります。

①「教師論」の単位を修得していること。②GPA(通算)が1.5以上であること。

※2 2020年試験から卒業後すぐに一級建築士も受験可能となりました。

※3 卒業後、指導監督的実務経験年数1年以上を含む、3年以上の実務経験を経て受験資格を取得できます。  
(カリキュラム改編により、受験資格が変更となる場合があります。)

※4 卒業後1年以上の実務経験を経て、受験資格を取得できます。(カリキュラム改編により受験資格が変更となる場合があります。)

※5 空間デザインコース(同一学科のファッションデザインコースは不可)を卒業すると、1年間の実務経験を経て受験資格を取得できます。  
(在学中に「商業施設士補」を取得した場合は、卒業後の実務経験は不要です。)

※6 指定された科目を修得し、各自で申請する必要があります。

## 中学校・高等学校教諭免許状について

学科(コース)	免許状の種類
美術工芸(日本画/油画/写真・映像/アートプロデュース/文化財保存修復・歴史遺産) キャラクターデザイン、情報デザイン、プロダクトデザイン 空間演出デザイン、環境デザイン	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
美術工芸(染織テキスタイル/総合造形)	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)(工芸)

# 住まいのご案内

本学では在学生の約半数近くの方が入学を機に自宅を離れ、下宿生活を行っています。一人暮らしを始められる方が安心して生活できる住環境を確保できるよう大学事業部である(株)瓜生サービスが優良企業と業務提携を行い、学生マンション・アパート・下宿の紹介業務を行っています。準寮という位置づけで、本学園の学生のみが学年・学科を超えた共同生活を行う「シェアフラット」や、本学の学生専用のもの、女子学生専用のもの、共同工房や談話室などが付属したものなど様々な物件をご用意しております。また、入学予定者を対象にした「下宿相談会」も行います。詳しい内容については、合格者の皆さんへ改めてご案内します。

【お問合せ先】京都芸術大学事業部 株式会社瓜生サービス TEL: 075-711-9297

【詳細】<https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/procedure/residence/>



# 卒業生の子女に対する修学支援/教育ローン/創作活動・奨励制度

## 卒業生の子女に対する修学支援

卒業生の子女を対象とした修学支援を実施いたします。

「卒業生の子女」の定義：入学者の「保護者」または「学費支弁者」が下記a～dの卒業生であること

- 京都芸術大学・大学院(旧名称 京都造形芸術大学・大学院) 通学課程・通信教育課程
- 京都芸術短期大学
- 京都芸術デザイン専門学校(旧名称 京都国際文化専門学校)
- 藤川学園

※合格者に送付する入学手続資料に「卒業生の子女を対象とした修学支援制度について」のご案内を同封します。

※卒業生の方は、a～dの該当する「卒業証明書」のご提出が必要となります。

※入学金相当額の25万円相当が修学支援として減免されます。該当される方は後期学費から25万円を減免いたします。

※詳細は入学手続時納入金納付時のご案内をご確認ください。

※詳しい内容は「瓜生山同窓会」のWebサイトをご覧ください。URL | <http://www.uridou.jp/about/member/#graduate>

※国の奨学金制度(給付型奨学金)の入学金減免との併用はできません。

## 教育ローン

教育ローンとは金融機関が個人を対象にして行う、用途を教育関係経費(入学金、授業料の支払いなど)に限定したローンのことです。銀行などの金融機関が行うものや国が行うものがあります。

### 【提携信販会社教育ローン】

オリエン트コーポレーション(オリコ)との提携による教育ローンの利用ができます。

授業料などの納付金を簡単な申込み手続き(ネット申込み)で利用できる学費の立替払い制度です。

詳しくは下記までお問い合わせください。

提携信販会社 | 株式会社オリエン트コーポレーション

URL | <https://orico.jp/gakusapo/> または「オリコ学費」で検索

学費サポートデスク TEL | 0120-517-325(フリーダイヤル)

お問い合わせ受付時間 | 9:30～17:30(平日) ※土日祝休

### 【その他の教育ローン】

その他、日本政策金融公庫、都銀、地銀、ゆうちょ、JAなどの各種教育ローンの取り扱いについては、各自内容をお調べいただき各機関の窓口へお問い合わせください。

参考 | 日本政策金融公庫「国の教育ローン」

URL | <https://www.jfc.go.jp/>

TEL | 0570-008656 または 03-5321-8656(教育ローンコールセンター)

## 創作活動・奨励制度

本学では、意欲のある学生の研究や、制作活動を積極的に評価し、支援する制度を設けています。

種類	内容	補助金額
蒼山会 創作・研究補助制度	長期的かつ計画的に独創性のある創作・研究に取り組む学生を支援する制度。 一年間という期間の中で、独自の研究課題に取り組む際に、補助金が授与される。	75万円、50万円、30万円以下の いずれかから選択。ただし査定あり。
蒼山会 対外文化活動補助制度	授業外における学生の自主的な活動に対し、活動費用の一部を補助する制度。 (対象活動：展覧会開催、公募展出展、研究・創作発表、学会・調査参加等)	補助対象となる費用の5割。 ただし、上限は5万円とする。
京都芸術大学 優秀学生賞	研究・制作活動、課外活動に秀でた学生を表彰する制度。 学科推薦により、優秀な4年生を表彰する。	5万円。

# 国の奨学金制度 (高等教育の修学支援新制度・貸与奨学金)

## 国の奨学金制度 (日本学生支援機構奨学金)

日本学生支援機構奨学金【高等教育の修学支援新制度 (授業料等減免と給付型奨学金)】「貸与型奨学金 (第一種奨学金・第二種奨学金)」は、経済的理由により修学の困難がある優れた学生等に対し給付・貸与されます。

### ①入学前に奨学金を申請する場合

高等学校等での予約採用が必須となります。予約採用とは入学前に奨学金を予約する制度です。在学している高等学校等の奨学金窓口へ申し出てください。

### ②入学後に奨学金を申請する場合

入学後4月のガイダンス期間に申込資料配布日を設けますので、受け取りの上、申し込みをしてください。

### 【高等教育の修学支援新制度 (授業料等減免と給付型奨学金)】

給付型奨学金の採用者となった場合、「入学金」および「授業料」が免除・減額されます。 本学におけるの取扱いの詳細はP63

世帯状況	種類 (世帯年収の目安)	給付奨学金 (月額)	入学金・授業料等 減免上限金額 (年間) 多子世帯以外	入学金・授業料等 減免上限金額 (年間) 多子世帯	選考基準ほか
住民税 非課税	第Ⅰ区分 (270万円程度)	自宅生：38,300円(42,500円) 自宅外：75,800円	入学金：250,000円 授業料：700,000円		日本学生支援機構が定める、「学力基準」「収入・資産基準」に該当する必要があります。詳しくは日本学生支援機構ホームページをご覧ください。 (受給者数914名 ※2025年度1~4年生)
非課税世帯 に準ずる世帯	第Ⅱ区分 (300万円程度)	自宅生：25,600円(28,400円) 自宅外：50,600円	入学金：166,700円 授業料：466,700円		
	第Ⅲ区分 (380万円程度)	自宅生：12,800円(14,200円) 自宅外：25,300円	入学金：83,400円 授業料：233,400円	入学金：250,000円 授業料：700,000円	
多子世帯*	第Ⅳ区分 (600万円程度)	自宅生：9,600円(10,700円) 自宅外：19,000円			
		【2025年度新設】 多子世帯 (資産要件上限 3億円未満)			

※多子世帯…生計維持者の扶養する子供が3人以上いる世帯のこと。

- ・本学は日本学生支援機構が実施している「第Ⅳ区分(理工農系の学科等に在籍する場合の支援)」は対象外となります。
- ・給付金額は世帯の所得金額に基づく区分および通学形態により決定されます。
- ・生活保護世帯で自宅から通学する人および児童養護施設等から通学する人等の給付奨学金は、上表のカッコ内の金額となります。
- ・学費のうち、施設設備費、学生預り金は減免対象に含まれません。
- ・入学後に給付奨学金を申請し、採用された場合も4月分から支援を受けることができます。入学金・前期授業料の減免は後期授業料納入時に精算いたします。
- ・入学金は1年生前期のみが対象となります。
- ・2025年度に新設された多子世帯(資産要件上限3億円未満)以外の世帯は、資産要件上限5,000万円以下が対象となります。
- ・上記は、2026年1月時点での情報です。詳細は、日本学生支援機構や文部科学省のWebサイトをご確認ください。

### 【貸与奨学金】

貸与終了後に返還の義務が生じ、毎月決められた金額を返還していくことになります。

種類	金額	選考基準ほか
第一種奨学金 (貸与無利子)	自宅生：月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択 自宅外：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から選択	1年生：高校時の評定平均値3.5以上 2年生～：成績上位1/3以上 (受給者数558名 ※2025年度1~4年生)
第二種奨学金 (貸与有利子 利率上限3%)	次の月額の中から希望する額を選択 2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12万円	1年生：高校時の成績が平均水準以上 2年生～：大学での成績が平均水準以上 (受給者数974名 ※2025年度1~4年生)

- ・給付型奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与月額の上限が制限されます。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者は、科目の成績が選考基準となります。

## その他の奨学金制度

その他、学外の団体等が大学を通じて募集する奨学金については、各募集案内が到着次第、随時、在学生専用サイトにより通知します。

# 本学における高等教育の修学支援新制度(給付型)の取扱いについて

本学では入学前に修学支援新制度(給付型)の採用候補者となった方について、採用区分に応じて授業料を減免した金額をご入金いただきます。また、本制度の採用・不採用が決定された後にご入金いただくため、通常の納入時期よりも後倒しとなります。※各入試ごとの合格通知に同封される本学における手続きを必ず行ってください。

**対象者** | 入学手続(合格者)の際に、高等学校等で日本学生支援機構(JASSO)へ「**給付型奨学金**」の予約採用の申請手続きを完了し、採用候補者の決定通知を待っている方(給付奨学金のスカラネットの受付番号を持っている方)。

## 入学手続時の減免対象学費

① **入学申込金** ※入学申込金は、入学後「入学金」として取扱います。

入学手続時納入金として、一旦満額(250,000円)を納入していただきますが、入学金減免分の差額を入学後(11月頃)納入いただく後期分学費(減免された後期分授業料+後期分施設・設備費)から差し引きます。

### ■ 減免額

区分	第Ⅰ区分(入学申込金全額)	第Ⅱ区分(入学申込金の2/3)	第Ⅲ区分(入学申込金の1/3)	多子世帯区分※(入学申込金全額)
減免額	250,000円	166,700円	83,400円	250,000円

※多子世帯区分は、第Ⅰから第Ⅳ区分において多子世帯の付帯表記のある方【例：第Ⅳ区分(多子世帯)】を含みます。

② **授業料** 採用区分によって減免金額が異なります。

区分ごとに定められている年間授業料の減免額(上限額70万円)の半分を引いた額が前期分の授業料となります(端数は後期授業料で調整)。

### ■ 減免額(前期のみを記載)

区分	第Ⅰ区分(上限額)	第Ⅱ区分(上限額の2/3)	第Ⅲ区分(上限額の1/3)	多子世帯区分※(上限額)
前期授業料からの減免額	350,000円	233,400円	116,700円	350,000円

※多子世帯区分は、第Ⅰから第Ⅳ区分において多子世帯の付帯表記のある方【例：第Ⅳ区分(多子世帯)】を含みます。

■ 美術工芸学科(日本画、油画、写真・映像、染織テキスタイル、総合造形)、  
キャラクターデザイン学科、情報デザイン学科、  
プロダクトデザイン学科、空間演出デザイン学科、環境デザイン学科、  
映画学科、舞台芸術学科、こども芸術学科

前期授業料 660,000円(年間授業料 1,320,000円)

区分	前期授業料	減免後金額
第Ⅰ区分	660,000円	310,000円
第Ⅱ区分		426,600円
第Ⅲ区分		543,300円
多子世帯区分		310,000円
※第Ⅰ区分多子世帯～ 第Ⅳ区分多子世帯を含む		

■ 美術工芸学科  
(アートプロデュース、文化財保存修復・歴史遺産)、  
文芸表現学科

前期授業料 525,000円(年間授業料 1,050,000円)

区分	前期授業料	減免後金額
第Ⅰ区分	525,000円	175,000円
第Ⅱ区分		291,600円
第Ⅲ区分		408,300円
多子世帯区分		175,000円
※第Ⅰ区分多子世帯～ 第Ⅳ区分多子世帯を含む		

### 【注意事項】

- ・「**第Ⅳ区分(私立理工農系)**」は、**本学は対象外です**。 ・入学辞退した場合、入学申込金(満額)は返還いたしません。
- ・半期ごとに区分の確認がある(区分が変わる可能性がある)ため、入学手続き時は前期分のみ納入となります。(年間分の納入は不可)
- ・後期分学費の取り扱いは、入学後に改めてご案内します。

## 納入時期

※日程は予定であり、変更となる可能性があります。

試験名	合格発表	入学申込金 納入締切日	通常授業料 納入締切日	減免された授業料 納入締切日※
総合型選抜1,2期 <b>体験授業型/探究プロセス型</b>	11/2(月)	11/10(火)	12/3(木)	1/15(金)
総合型選抜3期 <b>科目選択型/テーマ選択型</b>	12/2(水)	12/14(月)	1/7(木)	1/15(金)
総合型選抜4期 <b>テーマ選択型/一般選抜</b>	2/5(金)	2/24(水)	2/17(水)	2/24(水)
大学入学共通テスト利用型1期	2/15(月)	3/4(木)	2/24(水)	3/4(木)
大学入学共通テスト利用型2期	3/10(水)	3/23(火)	3/17(水)	3/23(火)

### 【重要】

- ・本学では、各受験生の申請内容や採択状況はわかりかねます。通学されている高等学校等もしくは、日本学生支援機構(JASSO)にご確認願います。
- ・日本学生支援機構(JASSO)の審査スケジュールによって、本学の手続きスケジュール等が変更になる場合があります。
- ・その他入学手続きに関する学費についてはP.57、入学後に必要となる教材・機材費についてはP.59をご参照ください。

# 都道府県別志願者高等学校等一覧 (順不同)

## 北海道

クラーク記念国際・北海道芸術・名寄・札幌龍谷学園・星槎国際・足寄・帯広工業・釧路江南・網走南ヶ丘・帯広三条・旭川藤星・天売・北星学園女子・おといねっぶ美術工芸・七飯・札幌新陽・札幌旭丘・札幌国際情報・北海道栄・帯広緑陽・札幌大谷・滝川西・蘭越・帯広柏葉・札幌清田・札幌大通

## 青森県

八戸北・八戸・東奥義塾・田名部・青森東

## 岩手県

花巻南・北上翔南・協和学院水沢第一・水沢

## 宮城県

飛鳥未来きずな・宮城野・東北生活文化大学・聖ウルスラ学院英智・仙台育英学園・佐沼・仙台城南・常盤木学園・仙台西・仙台青陵

## 秋田県

大曲・聖霊女子短期大学付属・横手・秋田中央

## 山形県

創学館・基督教独立学園・新庄北・羽黒・酒田東・致道館・東桜学館

## 福島県

白河・会津・安積黎明・いわき光洋・大智学園・尚志・安積

## 茨城県

鹿島学園・S・水戸桜ノ牧・常総学院・日立北・水戸第二・清真学園・ルネサンス・古河・水戸葵陵・取手松陽・第一学院・高萩校・石岡第一・緑岡・土浦第一・鉾田第一・水戸平成学園・東洋大学附属牛久・藤代・翔洋学園・茗溪学園・水戸第三・牛久栄進・竜ヶ崎第一

## 栃木県

足利大学附属・作新学院・宇都宮短期大学附属・宇都宮東・鹿沼東・黒磯

## 群馬県

高崎経済大学附属・桐生工業・桐生・中央・四ツ葉学園・高崎北・高崎・高崎工業・東京農業大学第二・渋川女子・高崎女子

## 埼玉県

豊岡・本庄東・熊谷西・昌平・西武学園文理・自由の森学園・熊谷・開智・川越工業・川口北・大宮光陵・朝霞・大宮国際

## 千葉県

生浜・曉星国際・我孫子・流通経済大学付属柏・東葉・中央国際・明聖・ヒューマンキャンパスのぞみ・わせがく・木更津工業高専・佐原・国府台女子学院高等部・千葉日本大学第一・二松学舎大学附属柏・翔凛・小金・佐原白楊・木更津東・東京学館船橋・千葉敬愛・銚子(市立)・松戸国際

## 東京都

工芸・関東第一・聖学院・京華女子・NHK学園・児華学園・大島海洋国際・自由学園高等科・國學院・北園・桜町・女子美術大学付属・田柄・三輪田学園・品川エトワール女子・トキワ松学園・新渡戸文化・田園調布雙葉・東京農業大学第一・明星学園・芝・東洋英和女学院高等部・品川翔英・東京成徳大学・

八王子桑志・東京女学館・九段・小山台・実践女子学園・明治大学付属中野・白百合学園・和光・関東国際・多摩大学目黒・富士見丘・新宿山吹・東京都市大学付属・獨協・東京学芸大学附属・芝浦工業大学附属・東京女子学院・堀越・成城学園・大泉桜・正則・ドルトン東京学園高等部・井草・飛鳥・昭和・明法・東大和南・目黒学院・啓明学園・鷺宮・目黒日本大学・巢鴨・城西大学附属城西・明治学院東村山・本所・順天・恵泉学園・戸山・文京

## 神奈川県

横浜翠陵・星槎・青山学院横浜英和・湘南工科大学附属・捜真女学校高等学部・日本大学藤沢・神奈川総合・横須賀学院・湘南学園・相模原・桐蔭学園・関東学院・北鎌倉女子学園・旭丘・白鷺女子・高津・聖セシリア女子・湘南学院・鹿島山北・横浜創英・日本大学・横浜サイエンスフロンティア・桐光学園・七里ガ浜

## 新潟県

帝京長岡・柏崎翔洋・長岡・新潟中央・新発田・長岡大手・高田・北越・新潟明訓・長岡向陵・新井・三条・日本文理・直江津・巻・東京学館新潟

## 富山県

氷見・富山北部・富山南・不二越工業・富山・八尾・高岡工芸・富山第一・高岡・富山いずみ・高岡向陵・福岡・雄山・新湊・砺波・魚津

## 石川県

小松市立・北陸学院・金沢泉丘・野々市明倫・遊学館・アットマーク国際・金沢西・飯田・星稜・金沢伏見・鹿西・金沢・金沢錦丘・金沢学院大学附属・金沢辰巳丘・日本航空高等学校石川・小松

## 福井県

福井工業大学附属福井・鯖江・敦賀気比・北陸・羽水・若狭東・仁愛女子・科学技術・若狭・武生商工・美方・坂井・勝山・足羽・福井工業高専・三国・高志・丹生・福井南・丸岡・啓新・福井商業・大野・金津

## 山梨県

日本航空・駿台甲府・山梨学院・都留・山梨英和・韭崎

## 長野県

松本秀峰・丸子修学館・松本県ヶ丘・コードアカデミー・長野西・岡谷南・須坂・屋代・松本深志・松本国際・地球環境・松本第一・諏訪清陵・松本蟻ヶ崎・長野(市立)・さくら国際・野沢北・軽井沢・伊那北・エクセラ・I D学園・中野立志館・豊科・松商学園・南安曇農業・東京都市大学塩尻・飯田・上田西・上田染谷ヶ丘・野沢南・北部

## 岐阜県

恵那・各務原西・美濃加茂・武義・大垣西・多治見工業・富田・岐阜東・麗澤瑞浪・大垣東・斐太・可児・加納・関・高山西・岐阜工業・岐山・帝京大学可児・大垣日本大学・長良・大垣工業・済美

## 静岡県

常葉大学附属菊川・小笠・浜松西・藤枝北・藤枝順心・沼津西・浜松市立・掛川東・川根・静岡サレジオ・加藤学園・浜松学芸・浜松湖南・浜松城北工業・静岡中央・浜北西・浜松北・清流館・浜松工業・静岡東・静岡市立清水桜が丘・静岡・富士・

常葉大学附属橘・島田・掛川西・伊豆伊東・掛川工業・常葉大学附属常葉・駿河総合・静岡学園・星陵・浜松南・浜松日体・浜松開誠館・静岡県西遠女子学園・浜名・富士市立・藤枝東・吉原・富士東・静岡聖光学院・浜松江之島・静岡城北

## 愛知県

犬山・小牧・愛知みずほ大学瑞穂・修文学院・西春・愛知総合工科・東海学園・岡崎西・刈谷・享栄・星城・豊田東・中部大学春日丘・熱田・ルネサンス豊田・小坂井・名東・東邦・聖霊・菊池・名古屋工科・東郷・大同大学大同・刈谷北・安城農林・岡崎城西・愛知淑徳・同朋・名古屋経済大学市邨・名古屋女子大学・名城大学附属・山田・光ヶ丘女子・旭陵・旭丘・旭野・松蔭・安城・愛知・瀬戸西・東海南・天白・桜台・知立・豊田南・半田・名古屋西・岡崎・名古屋経済大学高蔵・日本福祉大学付属・富田・愛知工業大学名電・蒲郡東・桜丘・豊田大谷・栄徳・中央・五条・千種・津島東・椋山女学園・豊田北・緑・工芸・名古屋・金城学院・豊田・豊橋南・中村・昭和・一宮興道・南山・豊丘・中京大学附属中京・江南

## 三重県

津田学園・皇学館・代々木・上野・津西・四日市西・あけぼの学園・鈴鹿・愛農学園農業・紀南・高田・昂学園・津工業・海星・名張青峰・暁・明野・三重・松阪・四日市・いなべ総合学園・伊勢・桑名・松阪工業・一志学園・津・四日市四郷・尾鷲・伊賀白鳳・桜丘・木本・桑名西・鈴鹿

## 滋賀県

玉川・守山・能登川・近江兄弟社・大津・E C C学園・八幡・長浜北・八日市・滋賀短期大学附属・滋賀学園・大津商業・東大津・虎姫・光泉カトリック・彦根翔西館・草津東・石部・比叡山・野洲・近江・石山・立命館守山・北大津・栗東・伊香・八幡商業・国際情報・甲西・河瀬・高島・水口・水口東・甲南・八日市南・膳所・米原・湖南農業・彦根工業・堅田・草津・信楽・伊吹

## 京都府

京都共栄学園・北嵯峨・京都芸術大学附属・京都芸術・清明・亀岡・鴨沂・久御山・京都奏和・塔南・紫野・美術工芸・一燈園・京都橘・田辺・京都先端科学大学附属・東舞鶴・北稜・京都成章・福知山・京都聖母学院・京都つくば開成・東山・西乙訓・山城・洛北・朱雀・洛陽総合・龍谷大学付属平安・西城陽・洛西・京都文教・鳥羽・京都教育大学附属・南陽・京都精華学園・京都廣学館・京都光華・乙訓・宮津天橋・京都工学院・京都国際・京都美山・城陽・木津・伏見工業・菟道・大谷・京都女子・平安女学院・舞鶴工業高専・京都外大西・城南愛創・花園・京都すばる・日吉ヶ丘・桃山・向陽・桂・西舞鶴・東宇治・京都翔英・ノーテルダム女学院・京都両洋・開建・嵯峨野・農芸・洛水・京都明德・同志社国際・同志社・京都産業大学附属・堀川・福知山淑徳・洛星・京都長尾谷・京都西山・洛東・峰山・東稜・立命館宇治・洛南・北桑田・綾部・園部・南丹・福知山成美・日星

## 大阪府

大阪学院大学・大正白稜・大阪商業大学・天王寺学園・港・高槻北・夕陽丘・大阪成蹊女子・山田・港南造形・交野・柴島・大阪信愛学院・梅花・追手門学院大手前・枚方津田・緑風冠・大阪女学院・英真学園・常翔学園・工芸・桃山学院・阿倍野・ヴェリタス城星学園・開明・大阪桐蔭・千里青雲・好文学園女子・香里ヌヴェール学院・大谷・大阪つ

くば開成・追手門学院・金光大阪・東・いちりつ・生野・阪南・香里丘・春日丘・四條畷学園・関西大倉・渋谷・市岡・関西大学第一・藤井寺・東海大学付属大阪仰星・桜塚・近畿大学附属・西・四條畷・向陽台・大阪・大阪薫英女学院・淀川工科・八洲学園・咲くやこの花・大商学園・帝塚山学院・樟蔭・成城・清水谷・浪速・四天王寺・大阪産業大学附属・大阪電気通信大学・上宮・富田林・相愛・布施・吹田東・久米田・常翔啓光学園・大冠・宣真・淀川清流・長尾谷・水都国際・北千里・箕面自由学園・芥川・旭・高石・大阪夕陽丘学園・関西大学高等部・刀根山・枚方なぎさ・金光八尾・泉北・関西学院千里国際高等部・今宮工科・関西創価・登美丘・槻の木・吹田・ルネサンス大阪・賢明学院・金光藤蔭・牧野・三島・信太・北かわち阜が丘・大阪青凌・東住吉・大阪体育大学浪商・大阪学芸・千里・豊島・扇町総合・茨木西・桜宮・清風・Y M C A 学院・池田・住吉・早稲田摂陵・阪南大学・金蘭会・大阪国際・香ヶ丘リベルテ・泉陽・関西福祉科学大学・寝屋川・高槻・箕面東・帝塚山学院泉ヶ丘・東大阪大学柏原・東大阪大学敬愛・淀商業・芦間・花園・履正社・東淀川・狭山・明浄学院・大阪教育大学附属平野・大阪金剛インターナショナル・枚方・金蘭千里・神須学園・福井・和泉・興國・みどり清朋・山本・箕面・大阪ビジネスフロンティア・阿武野・北摂つばさ・英風・初芝立命館・プール学院・都島工業・茨木・長尾・箕面学園・伯太・建国・長野・桜和・八尾・近畿大学泉州・清風南海

#### 兵庫県

親和女子・伊丹北・神戸国際大学附属・須磨友が丘・神戸鈴蘭台・神戸野田・第一学院 養父校・三木東・西宮甲山・飾磨・六甲アイランド・龍野・夙川・相生産業・高砂南・三田松聖・出石・北条・川西明峰・甲南女子・科学技術・日ノ本学園・芦屋(県立)・伊丹西・赤穂・鳴尾・琴丘・龍野北・姫路東・仁川学院・賢明女子学院・東灘・神戸海星女子学院・柏原・神戸龍谷・三田学園・百合学院・明石・夢野台・神戸甲北・播磨南・育英・宝塚西・西宮今津・明石西・小林聖心女子学院・淡路三原・芦屋国際・近畿大学附属豊岡・洲本・姫路南・加古川東・川西北陵・尼崎北・芦屋学園・明石北・神戸学院大学附属・伊川谷北・須磨翔風・三田西陵・市川・宝塚・相生学院・明石城西・北摂三田・宝塚北・篠山鳳鳴・姫路商業・伊丹(県立)・三田祥雲館・六甲学院・関西学院高等部・尼崎小田・八鹿・川西緑台・宝塚東・松蔭・加古川西・啓明学院・有馬・須磨東・星陵・神港学園・網干・姫路工業・兵庫県立大学附属・氷上・神戸大学附属・播磨農業・姫路・神戸・国際・小野・雲雀丘学園・西宮北・武庫川女子大学附属・東播磨・猪名川・A I E 国際・舞子・姫路女学院・東洋大学附属姫路・蒼開・御影・尼崎稲園・葺合・甲南・生野学園・村岡・須磨学園・太子・豊岡・相生・甲陽学院

#### 奈良県

高田・高円芸術・関西文化芸術・生駒・飛鳥未来・橿原・橿原学院・智辯学園奈良カレッジ高等部・香芝・奈良女子・育英西・一条・奈良女子大学附属・国際・奈良工業高専・奈良育英・郡山・帝塚山・上記以外の高等学校等・高円・奈良学園・畝傍・奈良北・奈良県立大学附属・奈良大学附属

#### 和歌山県

和歌山信愛・和歌山(市立)・和歌山工業・向陽・星林・海南・きのくに青雲・橋本・南紀・耐久・伊都中央・近畿大学附属和歌山・桐蔭・近畿大学附属新宮・開智・笠田・日高・りら創造芸術・慶風・

南部・初芝橋本・新宮・田辺

#### 鳥取県

米子・湯梨浜学園・鳥取敬愛・鳥取中央育英・鳥取東・米子白鳳・米子北・青翔開智・米子西・八頭・岩美・鳥取城北・倉吉東・米子東・鳥取西

#### 島根県

横田・明誠・浜田・益田・隠岐島前・宍道・大田・松江商業・出雲北陵・隠岐・開星・安来・出雲・松江南・津和野

#### 岡山県

就実・岡山龍谷・岡山理科大学附属・総社南・岡山・岡山南・邑久・鹿島朝日・岡山後楽館・玉野・西大寺・おかやま山陽・明誠学院・岡山学芸館・創志学園・高梁城南・倉敷・岡山芳泉・岡山城東・玉島(県立)・倉敷南・岡山商科大学附属・倉敷翠松・岡山工業・山陽学園・倉敷中央・鳥城・林野・勝山・ワオ・岡山白陵

#### 広島県

東林館・吉田・尾道東・広島国際学院・呉青山・五日市・如水館・安田女子・呉・広島商業(市立)・広島工業大学・銀河学院・武田・福山葦陽・廿日市西・広陵・安古市・山陽・福山・呉三津田・広島女学院・広島修道大学ひろしま協創・美鈴が丘・基町・沼田・修道・広島・舟入・尾道北・海田・広島なぎさ・並木学院・賀茂・崇徳・比治山女子・三次・福山明王台・山陽女子学園高等部・広島城北・高陽・福山誠之館・広島新庄・広島工業(県立)・福山暁の星女子・近畿大学附属広島(福山校)・進徳女子・広島観智学園・祇園北

#### 山口県

山口・精華学園・山口県桜ヶ丘・下関・松陰・徳山・下松・岩国・宇部中央・梅光学院・防府西・柳井・慶進・防府・萩商工・華陵・宇部工業高専

#### 徳島県

名西・小松島・脇町・徳島北・城北・城東・徳島市立・小松島西・城南

#### 香川県

高松西・善通寺第一・高松中央・高松学芸・大手前丸亀・三本松・高瀬・香川中央・英明・村上学園・高松商業・丸亀城西・観音寺第一・坂出・穴吹学園

#### 愛媛県

松山工業・松山北・済美・未来・今治西・三島・新田青雲・新居浜東・新田・松山南・八幡浜・松山西・松山学院・新居浜西・今治精華・松山中央・北条・松山東・今治北

#### 高知県

高知学芸・高知工業・土佐・高知追手前・明徳義塾・高知国際・土佐塾・中村・土佐女子・清和女子・高知小津・太平洋学園・高知

#### 福岡県

東筑紫学園・東福岡・九州産業大学付属九州・福岡女子商業・福岡芸術・筑陽学園・福岡大学附属若葉・八幡中央・福岡西陵・九州国際大学付属・中村学園女子・福翔・西南女学院・筑前・筑紫女学院・博多青松・太宰府・福岡女学院・嘉穂東・ひびき・古賀寛成館・修猷館・上智福岡・城南・西日本短期大学附属・八女・香椎・九州産業大学

付属九州産業・山門・京都・筑紫丘・西南学院・柳川・北九州市立・福岡雙葉・自由ヶ丘・近畿大学附属福岡・青豊・大牟田・武蔵台・福岡高等聴覚特別支援・常磐・福岡工業・明達館・つくば開成福岡・香住丘・福島・福岡工業大学附属城東・鞍手・小郡・小倉西・育徳館・宗像

#### 佐賀県

武雄・佐賀清和・佐賀北・小城・弘学館・佐賀商業・致遠館・佐賀西

#### 長崎県

長崎日本大学・波佐見・佐世保西・諫早・活水・長崎北・島原・海星・佐世保中央・創成館・聖和女子学院

#### 熊本県

一ツ葉・第二・八代・熊本学園大学付属・九州学院・鹿本・ルーテル学院・開新・第一・勇志国際・熊本西・慶誠・熊本マリスト学園・済々黌

#### 大分県

佐伯鶴城・大分東明・佐伯豊南・大分工業高専・東九州龍谷・別府翔青・大分豊府・宇佐

#### 宮崎県

宮崎日本大学・延岡・宮崎第一・宮崎大宮・宮崎北・延岡学園・日向学院・延岡星雲・聖心ウルスラ学園・宮崎南・佐土原・日向

#### 鹿児島県

松陽・屋久島おおぞら・神村学園高等部・鹿児島実業・鹿児島情報・鹿児島・樟南・鹿屋・れいめい・開陽・池田学園池田・出水中央・鶴丸・種子島・国分・隼人工業・鹿児島純心女子・鳳凰・加治木工業・加世田・武岡台・鹿児島南

#### 沖縄県

N・つくば開成国際・ヒューマンキャンパス・八洲学園大学国際・豊見城・宮古・沖縄カトリック・興南・沖縄尚学・首里・沖縄工業・球陽・コザ・嘉手納・浦添・那覇商業・八重山・名護・読谷

#### その他

高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等・専修学校の高等課程・在外教育施設

※掲載は最近3年間の志願者の出身校です。志願時の情報に基づいて作成しているため、校名変更等が反映されていない場合があります。

# 教育目標

人類が直面する困難な課題を克服するために、自らの「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革を牽引することのできる人材を育成する。

## ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を牽引することのできる人材の育成を目的として、「人間力」と「創造力」を身につけた学生に学位を授与します。「人間力」はおもに、自立した一人の人間として生きるための「知識・情報収集力」「コミュニケーション力」「倫理観」から成り立っています。「創造力」は、芸術の力を社会に活かすための「論理的思考力」「発想・構想力」「表現力」から成り立っています。

### 人間力

知識・情報収集力	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企画に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる
コミュニケーション力	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他者との間に相互理解を形成し、協働することができる
倫理観	自身の良心と社会の多面的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる

### 創造力

論理的思考力	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる
発想・構想力	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる
表現力	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる

## カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

### 《教育課程編》

京都芸術大学芸術学部は、教育目標およびディプロマ・ポリシーを達成するため、以下の方針に基づきカリキュラムを編成します。カリキュラムは、学部共通の「芸術教養科目」と学科毎に開設する「専門科目」から構成され、両者が有機的に連動することにより、ディプロマ・ポリシーに定める6つの能力を体系的に修得できるようになっています。芸術教養科目は選択科目を中心に構成され、学生が自らの学修目的に応じて選択できるようになっています。専門科目はコア・カリキュラムとして精選された必修科目を中心に構成されています。

### 芸術教養科目

芸術教養科目は、大学の基本使命である「藝術立国」を理解し、芸術を未来社会に活かすうえで必要なりテラシーを身につけることを目的とした7つの科目群から構成されます。教養としての知識・技術を修得することに加え、さまざまな専門領域を学ぶ学生が協働して取り組むプロジェクト型授業や、専門の垣根を超えて学ぶ副専攻を通じて、領域横断的に学修します。

1. 教養科目群	広く世界や人間を知り、藝術立国の理念を社会で実現するための教養を身につける
2. 芸術科目群	自身の興味に応じて、芸術に関する理解をさらに深める
3. コミュニケーション科目群	芸術を社会につなぎ、多文化共生の礎を創る
4. プロジェクト科目群	学科横断的な環境のなかで、芸術の学びを社会で実践する
5. 日本文化科目群	藝術立国の理念に基づき、国際社会における日本の伝統文化について理解を深める
6. キャリアデザイン科目群	自己と社会に対する理解を深め、自身のキャリア形成を考える
7. 副専攻科目群	領域横断的な学びを通じて、主専攻での学びをさらに発展させる

副専攻は、新しい未来を芸術で切り開き、社会変革を行える人材を育成するため、専門科目（主専攻）での学びを主軸としながら、分野横断での体系的な学びを通じて、さらなる強み（知識・能力）を獲得し、主専攻での学びを応用・活用するために開設するものです。

### 専門科目

専門科目は、専門的な知識や理論、表現方法を、入門・基礎・応用・発展と段階的に身につけ、自身の研究・制作テーマを探求することを目的としたコア・カリキュラムから構成されます。すべての学科で地域社会や産業界と連携した社会実装型授業を導入し、芸術を社会に活かすことを実践的に学びます。各学年末には、それまでに学んだ知識や技術を統合し、高次の能力を発揮することを求める統合科目を設置し、1年を通じての学修到達度を測ります。「卒業研究・制作」において、4年間の学修成果として学位プログラムの達成度を測るとともに、その成果を広く社会に発信します。

### 《教育内容・方法》

#### 初年次教育

芸術教養科目では、とくに「人間力」の基盤を形成し、芸術大学での基本的な学び方を身につけます。学科混成の少人数クラスで課題に挑む「クリエイティブワークショップⅠ・Ⅱ」や、言語的思考を通じて他者の価値観を尊重することを学ぶ「ことばとコミュニケーションⅠ・Ⅱ」など、これまでの学びを芸術大学での学びへとスムーズに接続するための入門科目を開講します。

専門科目では、とくに「創造力」の基盤を形成し、各専門領域で求められる知識と技術を獲得するための入門・基礎科目や、4年間の学修目標を理解し、自身で学修計画を立て主体的に学ぶための素養・能力を涵養するための入門科目を開講します。

## 進路教育

進路教育は、社会の変革を牽引することのできる人材の育成を教育目標に掲げる本学にとって、きわめて重要な教育です。

芸術教養科目に開設するキャリア科目を通じて、本学での学びと社会の繋がりを理解するとともに、専門科目全体を通じて、自身が学んだ知識や技術を、自らの人生および社会のためにどう活かすかを考えます。また、キャリアデザインセンターが開講する正課外のプログラムや担当教員による定期面談など、きめ細やかな進路支援を行います。

## 教育方法および学修支援

授業の到達目標や評価基準、授業計画、事前・事後学修の内容などはシラバスに明記し、学生に提示します。授業は、グループワークやディスカッション、プレゼンテーションといったアクティブ・ラーニングを多く取り入れるほか、反転学習を活用し、事前・事後学修の充実を図ることで、学生の主体的学修を促します。

4学期制(クォーター制)や週複数回授業を取り入れるほか、CAP制を設け学生が一度に学修する科目数を制限し、密度の高い学修を実現します。

各学期の始まりには、学生が学修目標や学修計画を立て主体的に学ぶことを支援するために、ガイダンスや担当教員による履修指導面談を実施します。学生は、担当教員とともに、学修管理システム(DPA)を活用して自身の学修状況をふりかえり、学修目標や学修計画を更新していきます。

さらに、一定の要件を満たした学生は、CAP上限を超えて履修登録が可能となるほか、成績不振学生には専門スタッフが学修アドバイスをを行い、改善を支援します。

## 《学修成果》

成績評価は、学部共通のガイドラインおよびシラバスに記載する各授業の評価方法・基準に則り厳格に行います。学生自身が到達度を把握できるよう、一部の科目をのぞいてルーブリックを導入します。成績や単位修得状況、GPA、外部試験結果等はDPAを通じて学生に提供し、学生は自身の学修成果をいつでもふりかえり、学修計画に役立てることができます。

## アドミッション・ポリシー(求める学生像および入学者選抜の基本方針)

京都芸術大学芸術学部は、「芸術立国」の基本使命に基づき、芸術による社会の変革をめざしていくために、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、およびそれらを構成する「6つの能力」を身につけた人材を育成します。

そのための入学者受け入れ方針として、本学の基本使命や教育目標に共感し、芸術を学び、芸術を社会に活かそうとする意欲を有していることに加え、以下のような資質・能力がある者を求めます。また、入学者選抜法としては、入学者に求める資質・能力をより適切に評価するために、多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。

### 【入学者に求める資質・能力】

1. 生涯を通じて学び続けるための基盤となる、基礎的・基本的な知識・技能を有している。
2. 知識・技能を活用して、答えが一つに定まらない課題も解決できる思考力・判断力・表現力を有している。
3. 主体性を持って行動し、多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。

### 【入学者選抜方針】

#### 体験授業型

1. 授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学び取ろうとする探究心が見られるか。
2. 初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。
3. 出された課題に対して、様々な可能性を比較検討した上で自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。
4. 授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考え方に耳を傾け、相互に理解しようとする努力が見られるか。

#### 科目選択型

1. (鉛筆デッサン)芸術を学ぶ上で必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身についているか。
2. (小論文)芸術を学ぶ上で基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現力」が身についているか。
3. (国語・英語)高校までの基礎学力「基本的知識・文章読解力等」が正しく身についているか。

#### 一般選抜

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術を学ぶ上で必要な「観察力・構成力・表現力」や、「基本的知識」、「文章読解力」などの基礎力が身についているかを評価します。

#### 外国人留学生面接型入試

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術に関する知識や技術を身につけてきたか。
3. 就学するための十分な日本語能力およびコミュニケーション能力があるか。
4. 本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

#### 探究プロセス型

1. 探究学習を通して新しいことを学び取ろうとする探究心が見られるか。
2. 初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする意欲が見られるか。
3. 課題に対して、様々な可能性を比較検討した上で、自らの答えを導き出す思考力が見られるか。

#### テーマ選択型

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術に限らず、部活動、ボランティアなど情熱を持って打ち込んだものがあるか。
3. 本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

#### 大学入学共通テスト利用型

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術を学ぶ上で基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身につけているか。

#### 外国人留学生 日本留学試験利用型入試

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術を学ぶ上で基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身につけているか。
3. 就学するための十分な日本語能力があるか。



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号

アドミッション・オフィス

 0120-591-200

受付時間 | 月～土 9:00-17:30 (日曜・祝日・年末年始は窓口休止)

E-MAIL [nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp](mailto:nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp)

URL <https://www.kyoto-art.ac.jp>